

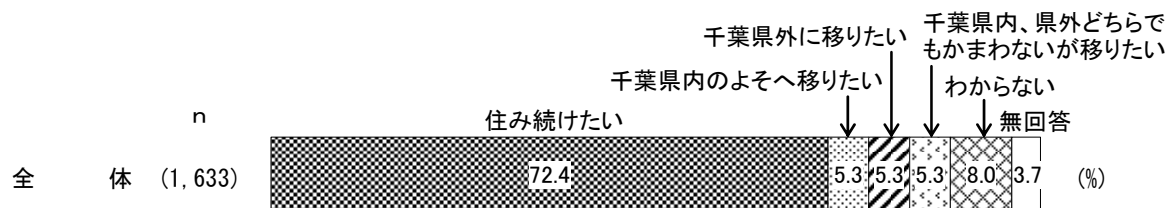
# 1 環境と生活について

## (1) 今後の居住意向

◇『住み続けたい』が約8割

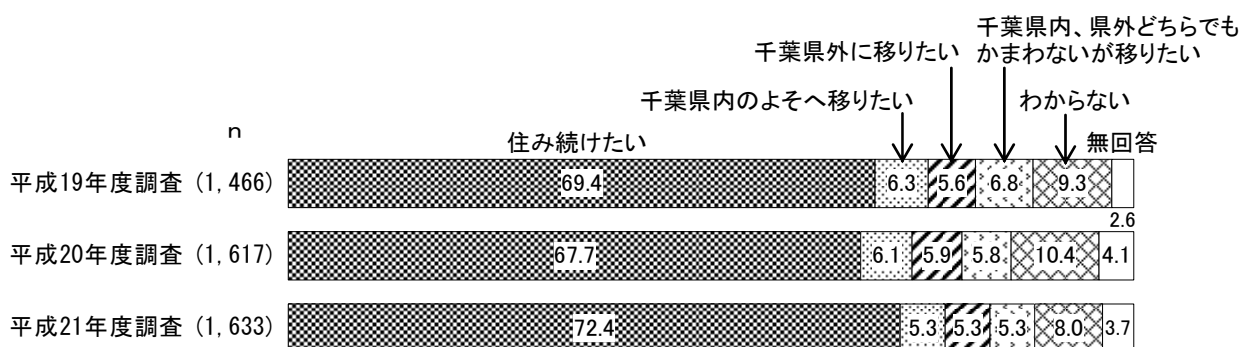
問1 あなたは、現在お住まいの地域に、ずっと住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

<図表1-1>今後の居住意向



現在お住まいの地域に、今後の居住意向を聞いたところ、「住み続けたい」(72.4%)が7割を超え、「千葉県内のよそへ移りたい」(5.3%)を合わせた『千葉県内に住み続けたい』方が77.7%で約8割である。一方、「千葉県外に移りたい」(5.3%)、「千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」(5.3%)で1割未満となっている。(図表1-1)

〔参考〕平成19年度・平成20年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



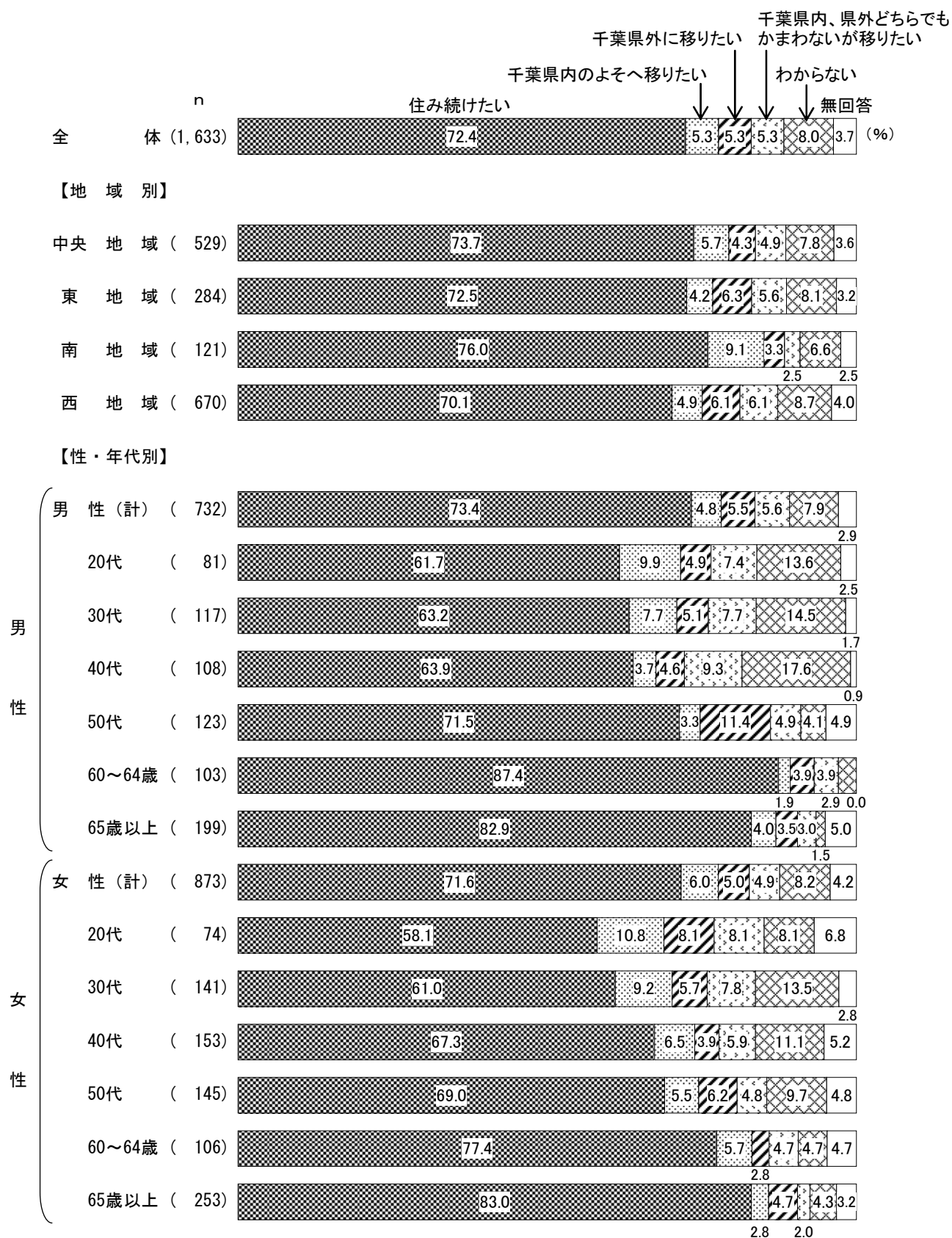
### 【地域別】

地域別にみると、「住み続けたい」は“南地域”(76.0%)が7割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。(図表1-2)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、「住み続けたい」が男女ともに年代が上がるほど高くなり、男性の60~64歳(87.4%)、65歳以上(82.9%)と女性の65歳以上(83.0%)が8割を超えている。一方、『移りたい』は20代の男女が他の年代に比べて高くなっている。(図表1-2)

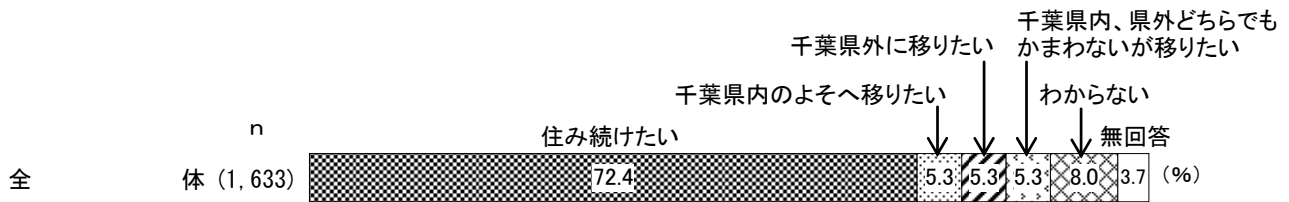
<図表 1-2> 今後の居留意向／地域別、性・年代別



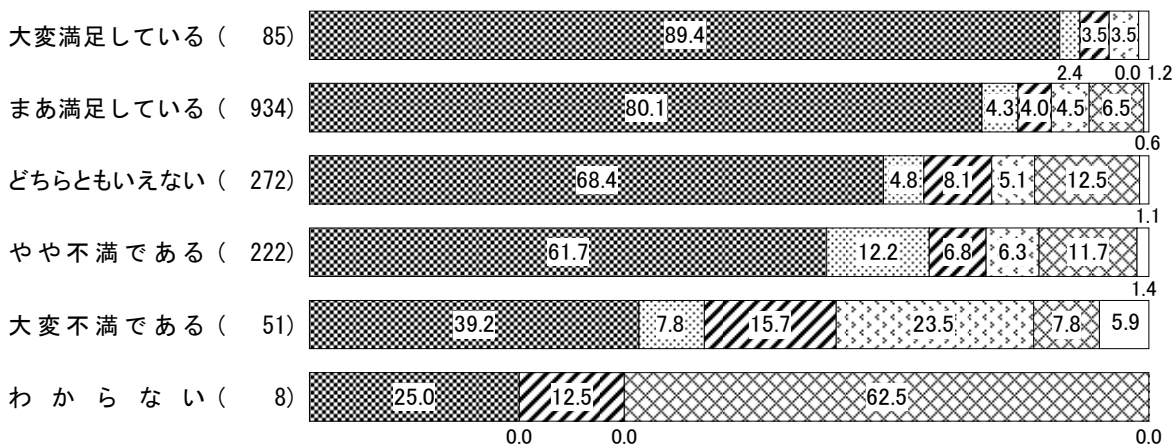
<今後の居留意向と各環境の満足度>

居留意向について、今回の調査における、問3「生活環境全般の満足度」と問5「自然・周辺環境全般の満足度」の設問間のクロス集計を行ったところ、生活環境全般の満足度、自然・周辺環境全般の満足度が高いほど、「住み続けたい」という回答は高くなる傾向にある。(図表1-3)

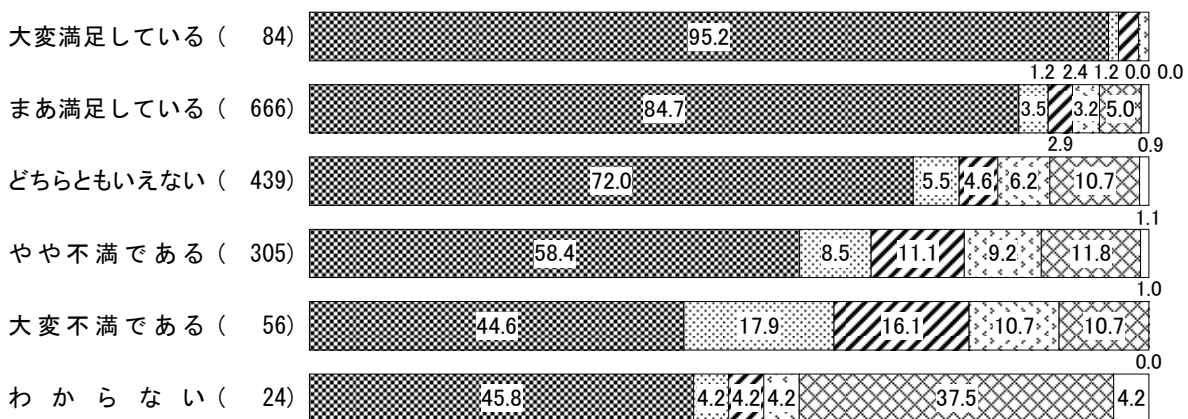
<図表1-3>今後の居留意向と各環境の満足度



【生活環境全般の満足度（問3）別】



【自然・周辺環境全般の満足度（問5）別】



## (1-1) 住み続けたい理由

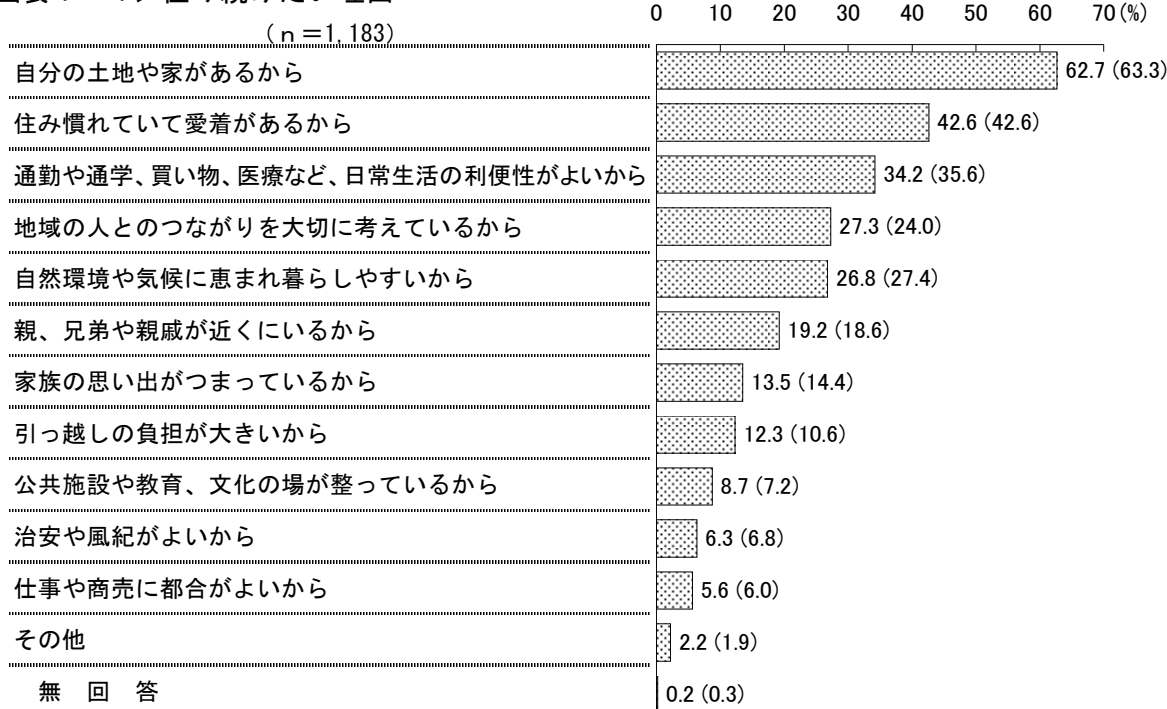
◇「自分の土地や家があるから」が6割を超える

(問1で「1 住み続けたい」とお答えの方に)

問1-1 あなたが現在お住まいの地域に、ずっと住み続けたいと思う理由は何ですか。

(〇は3つまで)

<図表1-4> 住み続けたい理由



注) ( ) の数字は平成20年度の同様の項目による調査結果 n=1,094

「住み続けたい」と回答した1,183人を対象に、住み続けたい理由を3つまで選んでもらったところ、「自分の土地や家があるから」(62.7%)が6割を超えており、以下、「住み慣れていて愛着があるから」(42.6%)、「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性がよいから」(34.2%)が続く。(図表1-4)

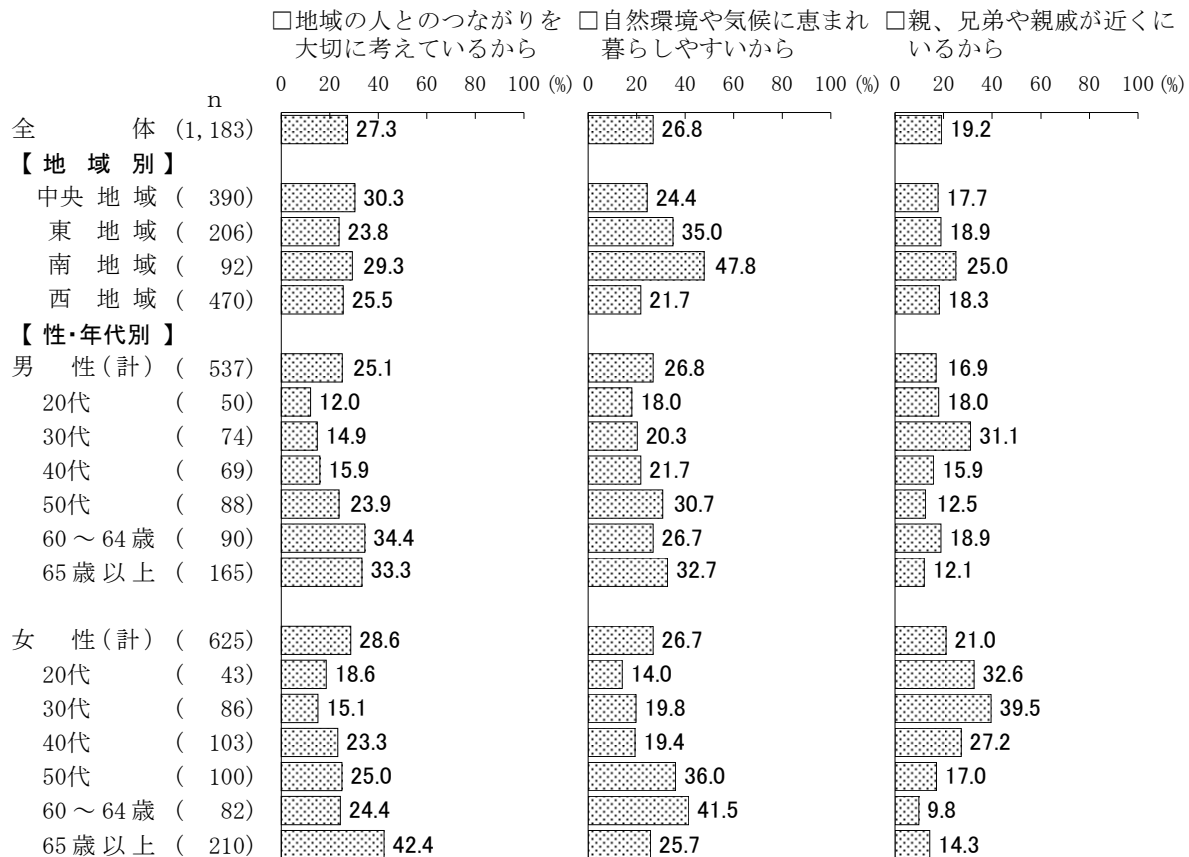
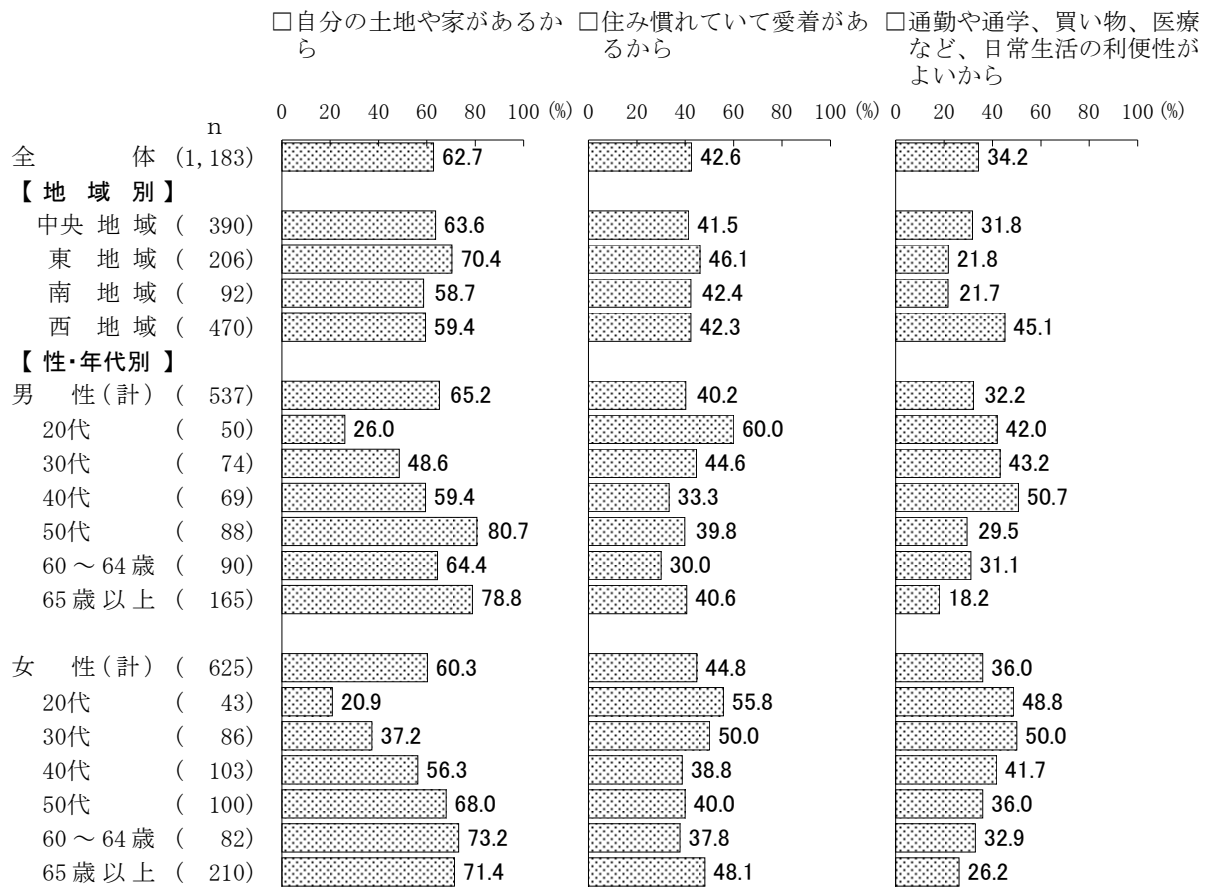
### 【地域別】

地域別にみると、「自分の土地や家があるから」は“東地域”(70.4%)が7割で最も高く、“中央地域”(63.6%)が6割台半ばで続いている。「住み慣れていて愛着があるから」は、地域による大きな差はみられない。(図表1-5)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、「自分の土地や家があるから」は男性の50代(80.7%)が8割で他の年代に比べて高くなっている。「住み慣れていて愛着があるから」は男性の20代(60.0%)が6割で他の年代に比べて高くなっている。(図表1-5)

<図表1-5>住みたい理由／地域別、性・年代別（上位6項目）



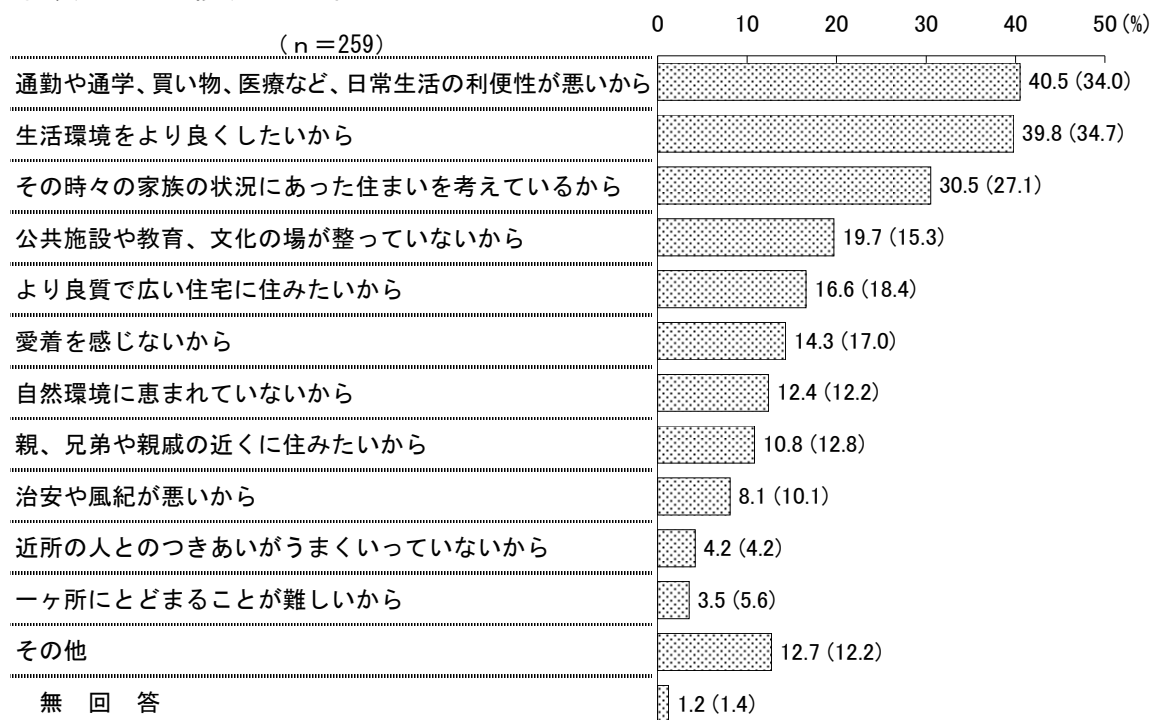
## (1-2) 移りたい理由

◇「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」が4割

(問1で「2 千葉県内のよそへ移りたい」「3 千葉県外に移りたい」「4 千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」のいずれかをお答えの方に)

問1-2 あなたが現在お住まいの地域から移りたいと思う理由は何ですか。(〇は3つまで)

<図表1-6>移りたい理由



注) ( ) の数字は平成20年度の同様の項目による調査結果 n=288

「千葉県内のよそへ移りたい」、「千葉県外に移りたい」、「千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」と回答した259人を対象に、移りたい理由を3つまで選んでもらったところ、「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」(40.5%)が4割で最も高く、以下、「生活環境をより良くしたいから」(39.8%)、「その時々家族の状況にあった住まいを考えているから」(30.5%)と続く。(図表1-6)

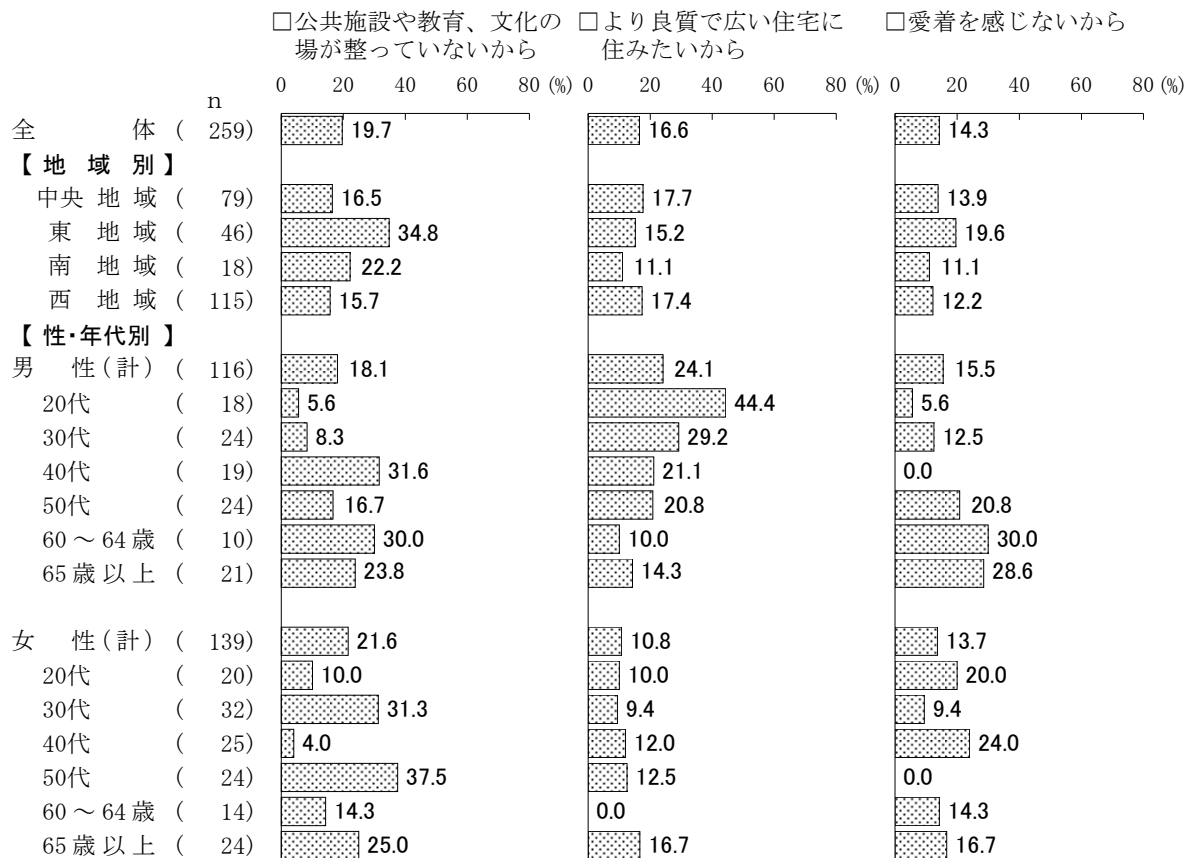
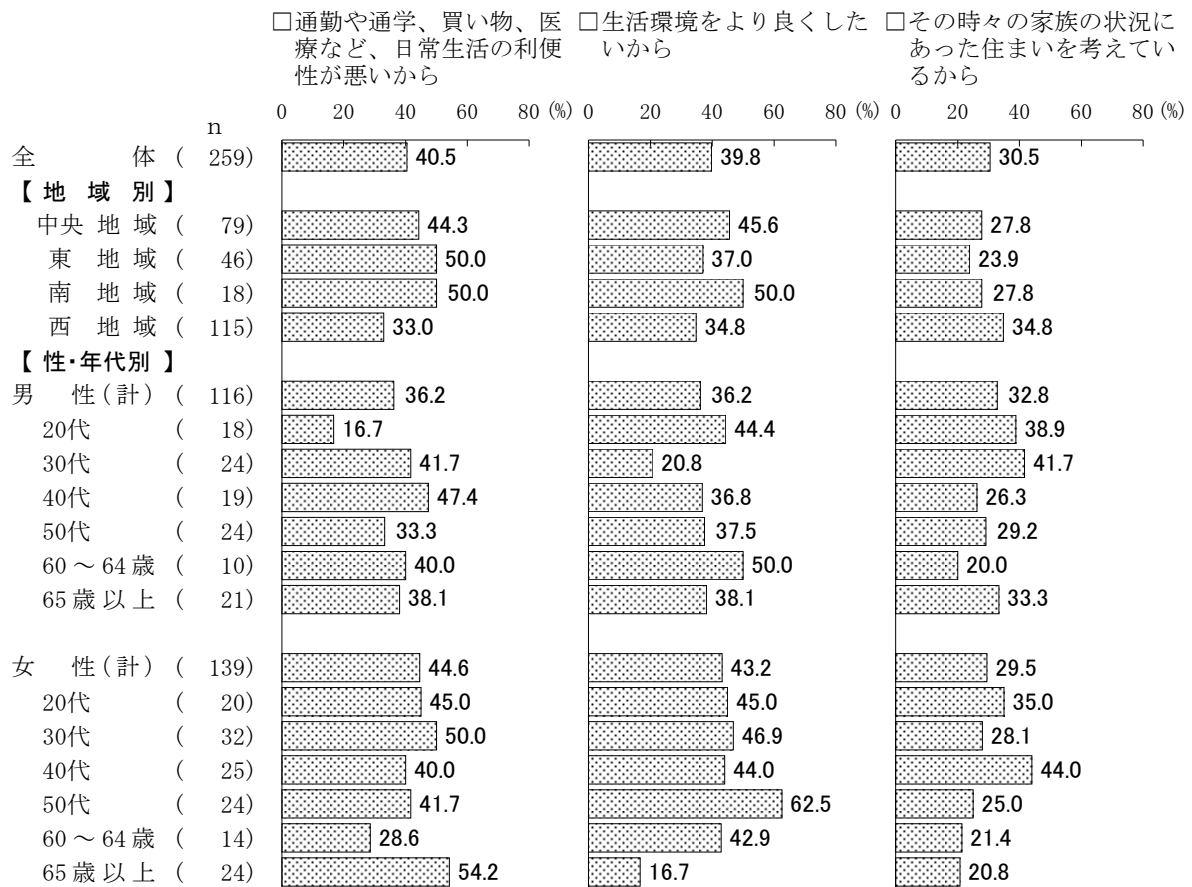
### 【地域別】

地域別にみると、「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」は“東地域”、“南地域”(ともに50.0%)が最も高く、“西地域”(33.0%)が最も低くなっている。(図表1-7)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」は女性の65歳以上(54.2%)が5割台半ばで最も高くなっている。「生活環境をより良くしたいから」は女性の50代(62.5%)が6割を超えて他の年代に比べて高くなっている。(図表1-7)

<図表1-7>移りたい理由／地域別、性・年代別（上位6項目）



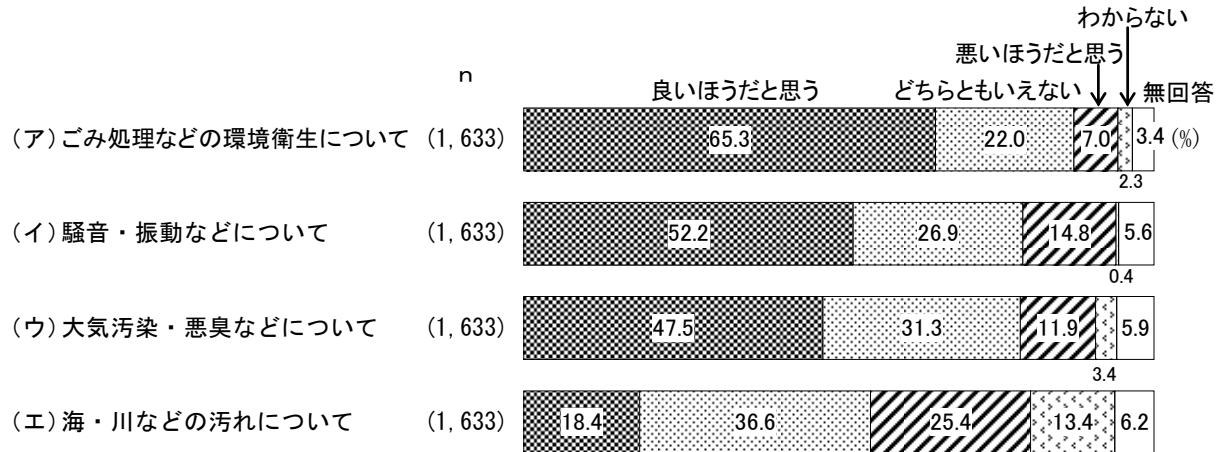
## (2) 生活環境について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは〈ごみ処理などの環境衛生について〉で6割台半ば

問2 あなたは、現在お住まいの地域の生活環境についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

<図表1-8>生活環境について

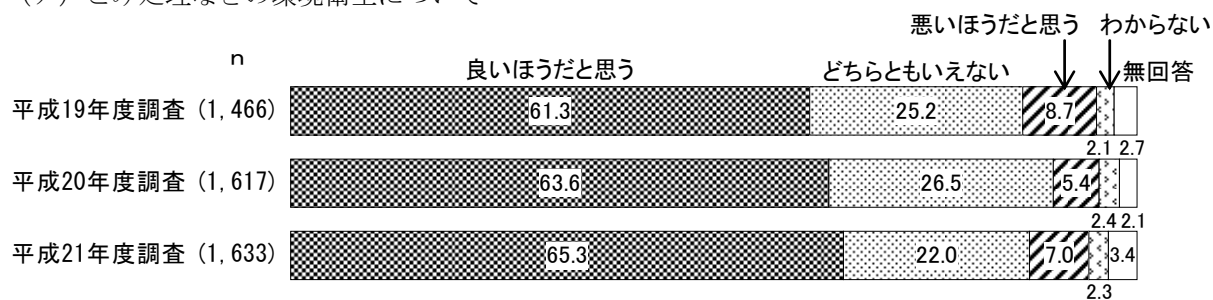


生活環境に関する4つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは〈ごみ処理などの環境衛生について〉(65.3%)で6割台半ばとなっている。以下、〈騒音・振動などについて〉(52.2%)が5割を超え、〈大気汚染・悪臭などについて〉(47.5%)が約5割となっている。一方、〈海・川などの汚れについて〉は、「悪いほうだと思う」が(25.4%)と「良いほうだと思う」(18.4%)を上回っている。(図表1-8)

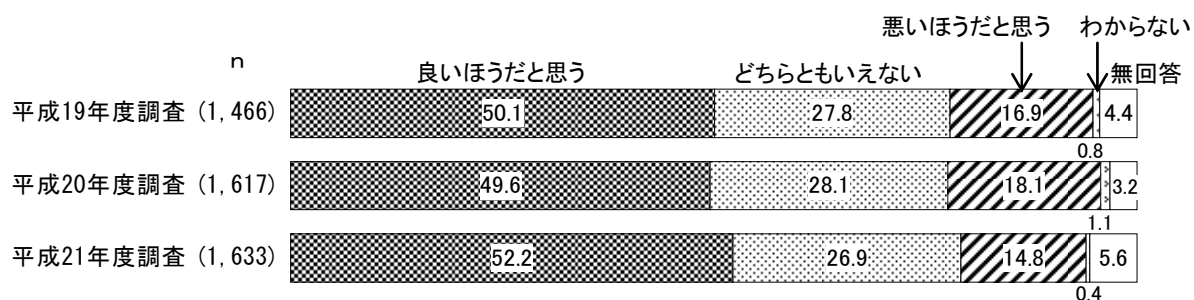


〔参考〕平成19年度・平成20年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

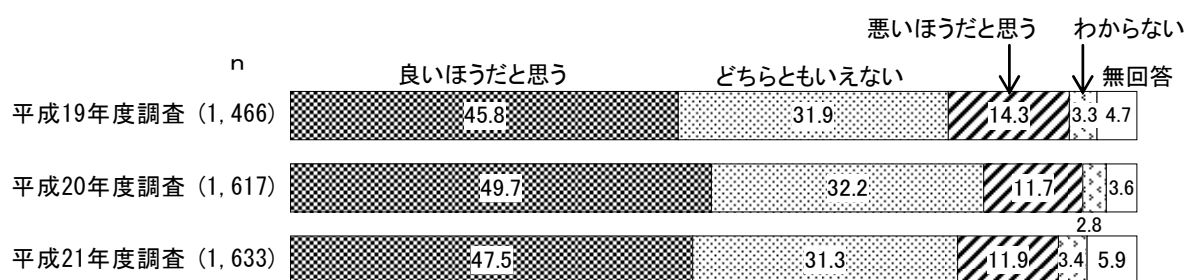
(ア) ごみ処理などの環境衛生について



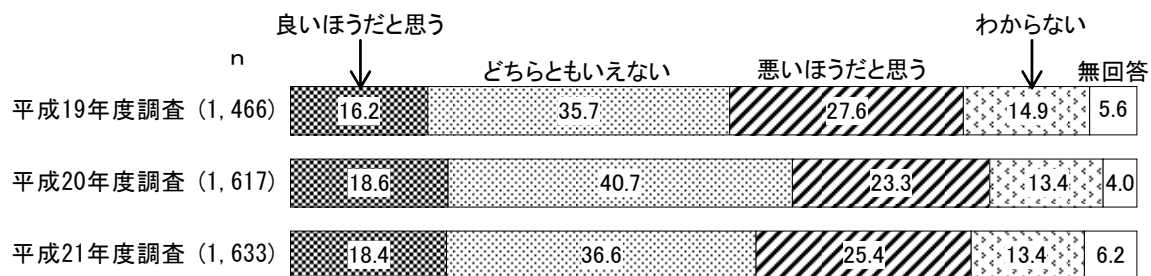
(イ) 騒音・振動などについて



(ウ) 大気汚染・悪臭などについて



(エ) 海・川などの汚れについて



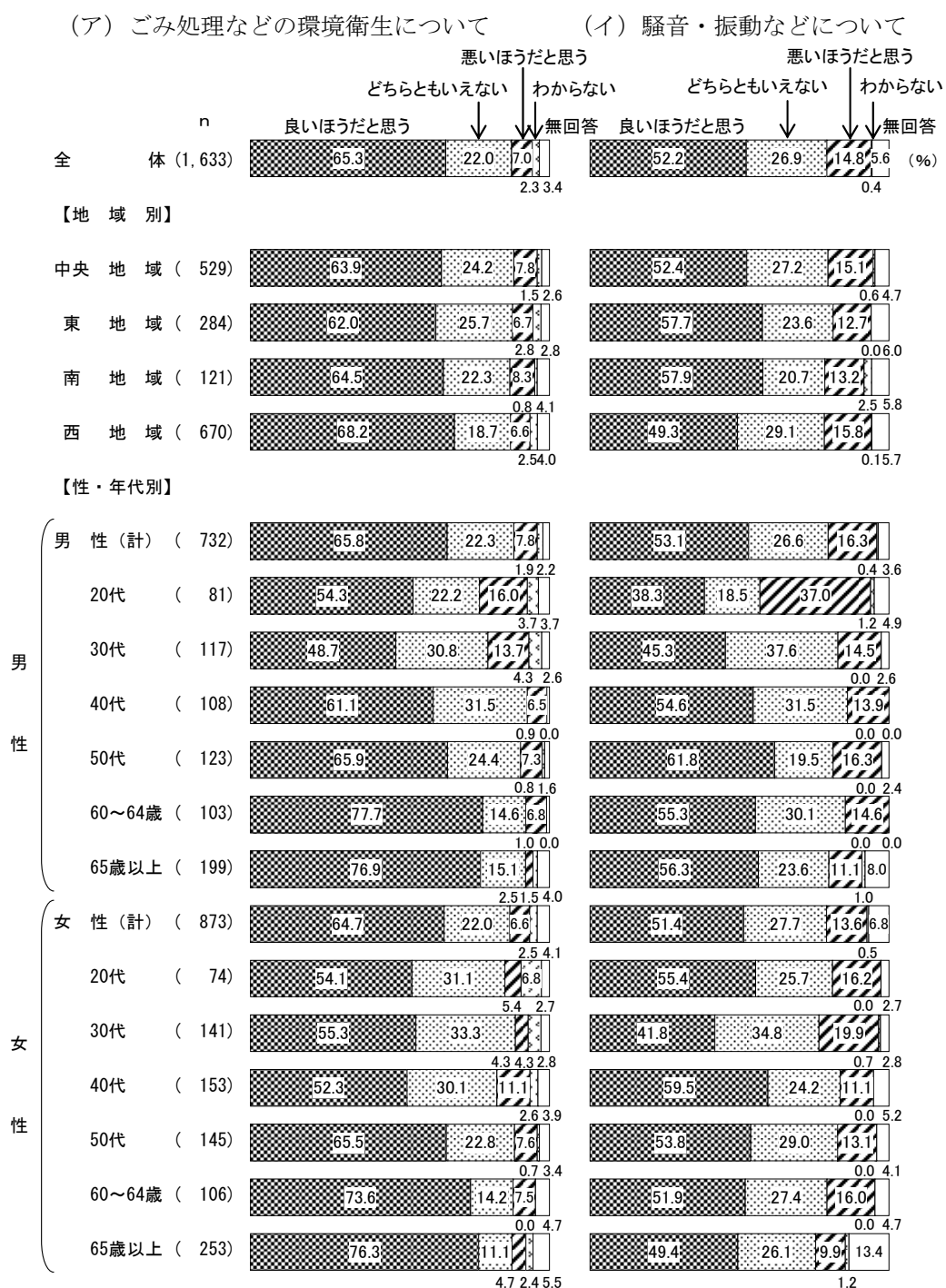
【地域別】

地域別にみると、〈ごみ処理などの環境衛生について〉において、「良いほうだと思う」は“西地域”（68.2%）が約7割で他の地域に比べて高くなっている。（図表1-9）

【性・年代別】

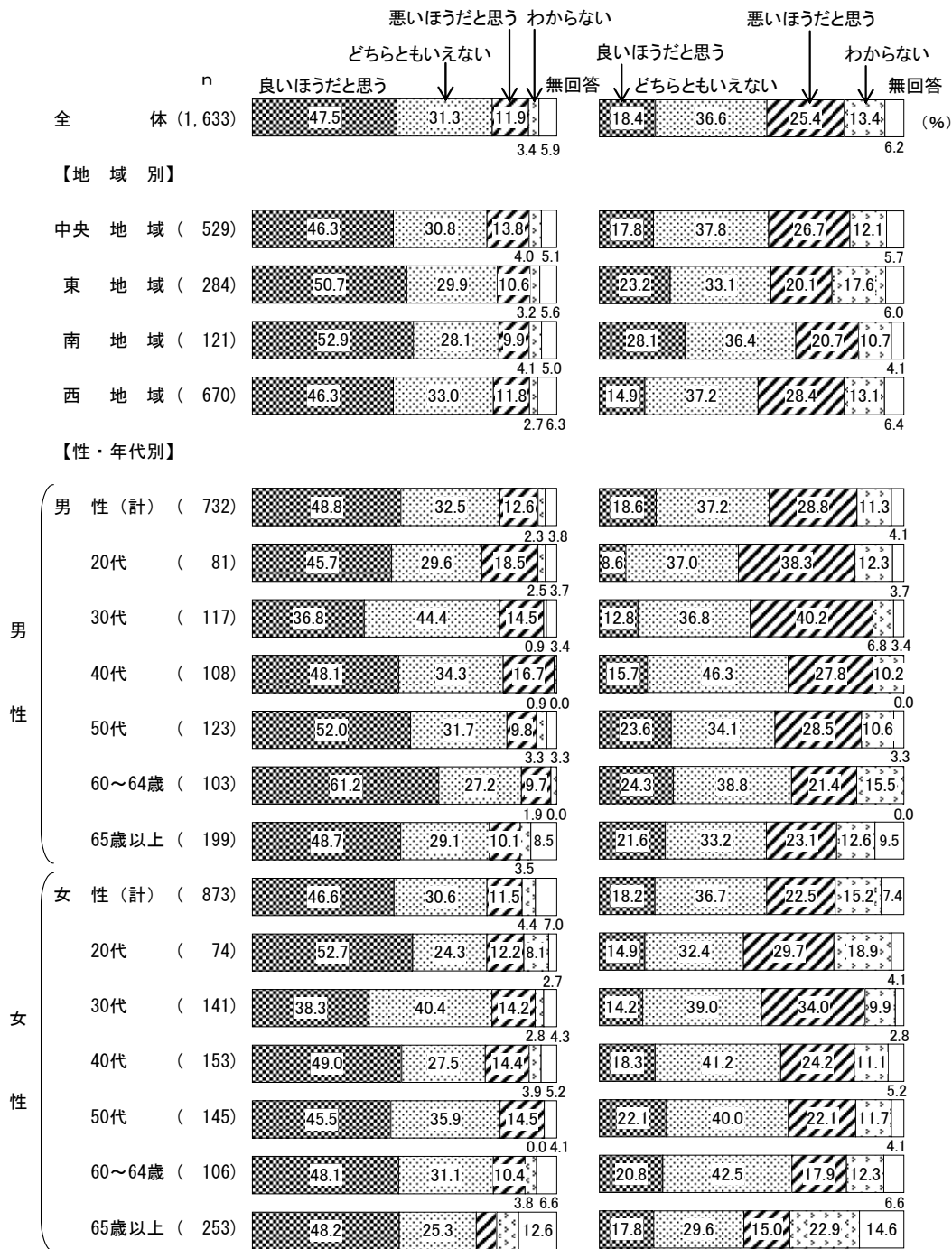
性・年代別にみると、〈ごみ処理などの環境衛生について〉において、「良いほうだと思う」は男性の30代以外のすべての年代で5割以上となっている。男性では60～64歳（77.7%）が約8割、女性では65歳以上（76.3%）が7割台半ばで最も高い。〈騒音・振動などについて〉において、「良いほうだと思う」は男性の50代（61.8%）が6割を超えている。〈大気汚染・悪臭などについて〉において、「良いほうだと思う」は男性の60～64歳（61.2%）が6割を超えている。〈海・川などの汚れについて〉において、「悪いほうだと思う」は男性の30代（40.2%）が4割となっている。（図表1-9）

＜図表1-9＞生活環境について／地域別、性・年代別



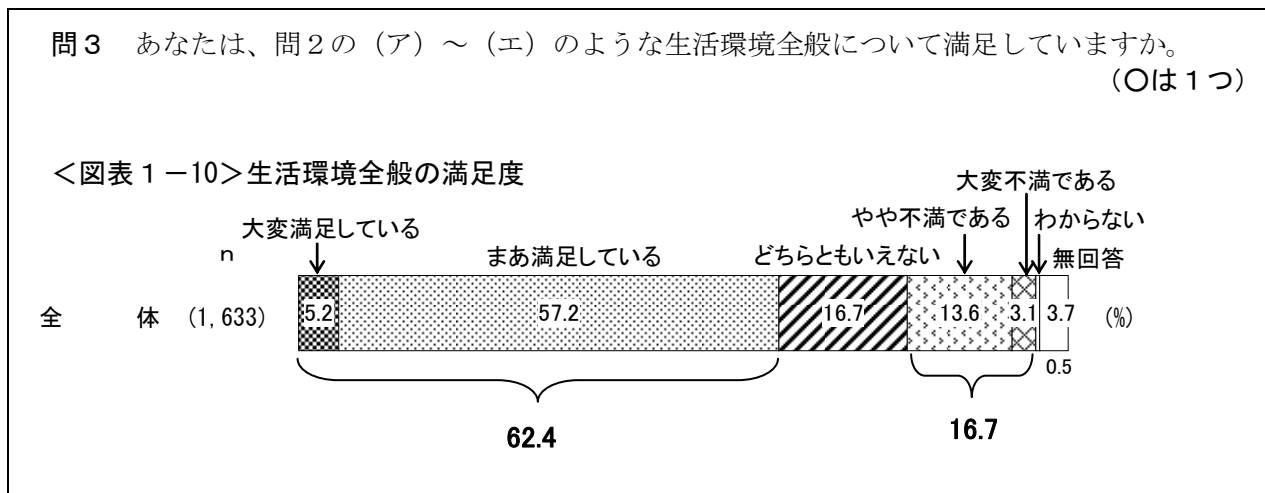
(ウ) 大気汚染・悪臭などについて

(エ) 海・川などの汚れについて



### (3) 生活環境全般の満足度

◇『満足している』は6割を超える



生活環境全般に関する4つの項目の全体について、その満足度を聞いたところ、「大変満足している」(5.2%)と「まあ満足している」(57.2%)を合わせた『満足している』(62.4%)は6割を超えている。一方、「やや不満である」(13.6%)と「大変不満である」(3.1%)を合わせた『不満である』(16.7%)は1割台半ばとなっている。(図表1-10)

〔参考〕平成19年度・平成20年度の同様の項目による調査結果との比較(単位：%)

n	満足している	不満である	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成19年度調査 (1,466)	61.0	20.1	18.9
平成20年度調査 (1,617)	62.8	16.7	20.4
平成21年度調査 (1,633)	62.4	16.7	20.9

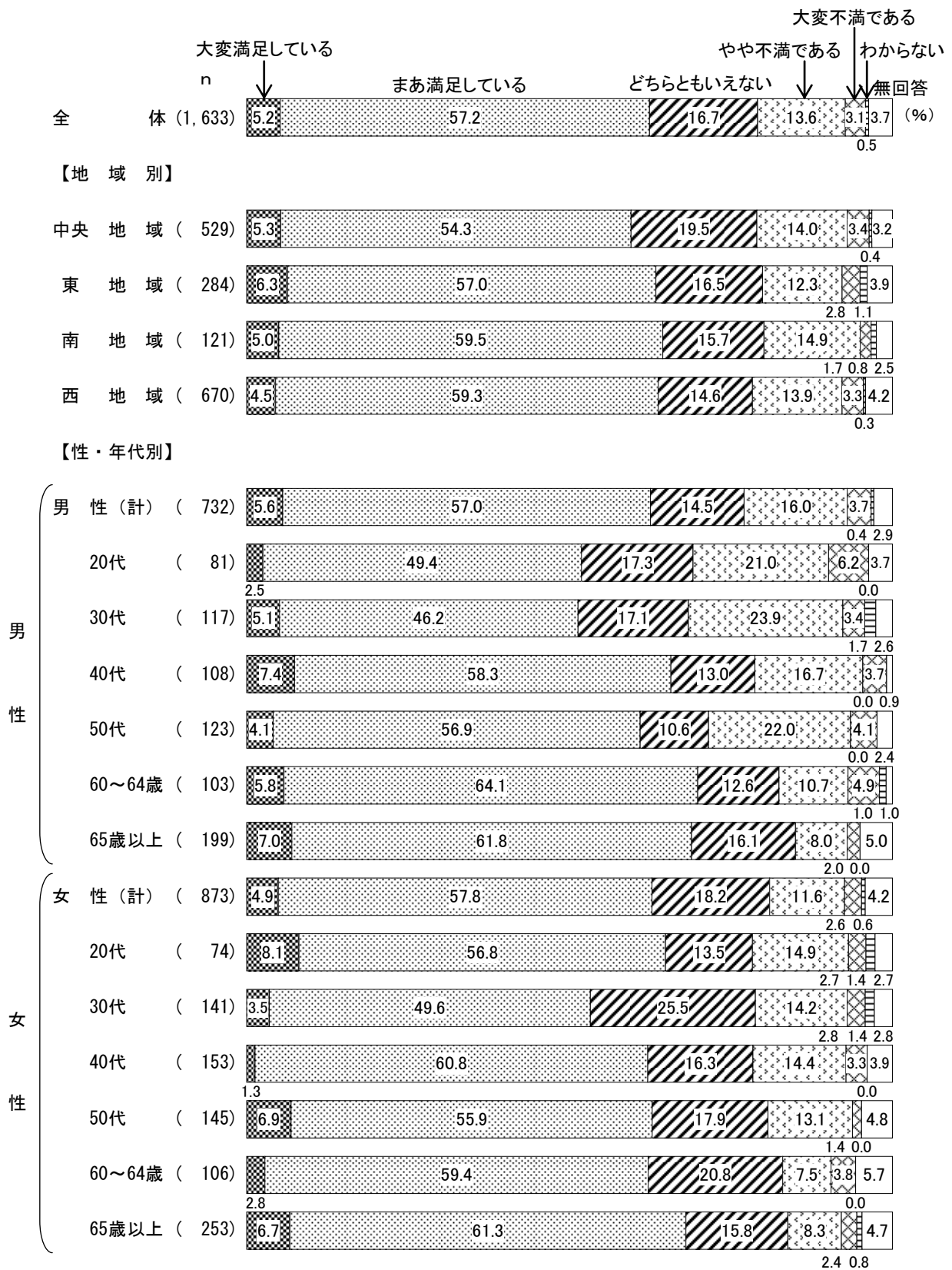
#### 【地域別】

地域別にみると、『満足している』は“中央地域”(59.6%)以外のすべての地域で6割を超えている。(図表1-11)

#### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している』は男性の60～64歳(69.9%)が約7割と最も高く、男性の65歳以上(68.8%)、女性の65歳以上(68.0%)と続いている。(図表1-11)

<図表 1-11> 生活環境全般の満足度／地域別、性・年代別



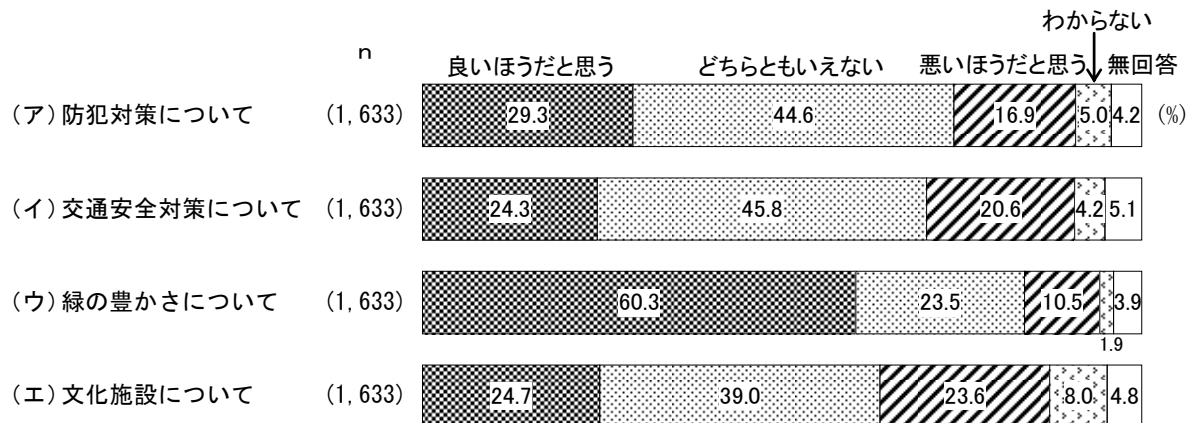
#### (4) 自然・周辺環境について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは〈緑の豊かさについて〉で6割

問4 あなたは、現在お住まいの地域の自然・周辺環境についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

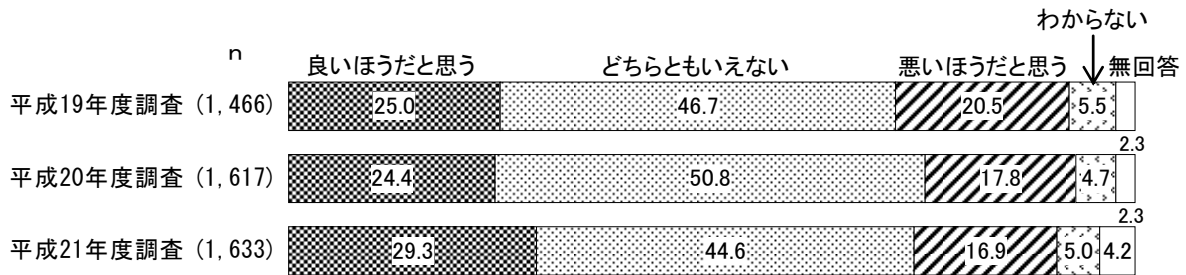
〈図表1-12〉自然・周辺環境について



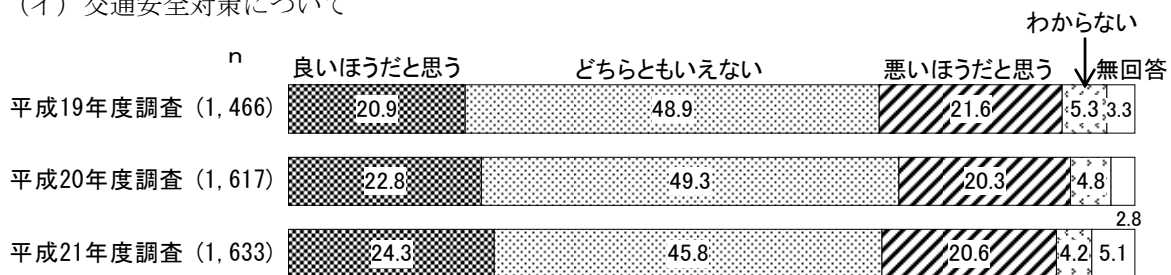
自然・周辺環境に関する4つの項目についてそれぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは〈緑の豊かさについて〉(60.3%)が6割で、次に〈防犯対策について〉(29.3%)が約3割となっている。一方、それ以外の2項目については、「良いほうだと思う」がいずれも2割台半ばとなっている。(図表1-12)

〔参考〕平成19年度・平成20年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位：%)

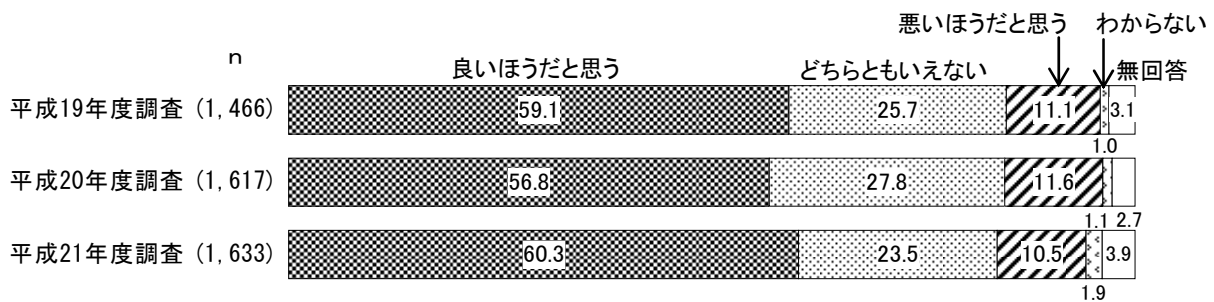
(ア) 防犯対策について



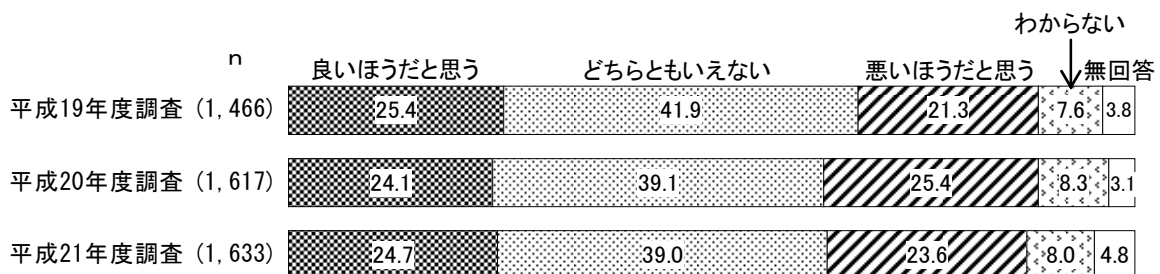
(イ) 交通安全対策について



(ウ) 緑の豊かさについて



(エ) 文化施設について



### 【地域別】

地域別にみると、〈防犯対策について〉において、「良いほうだと思う」はすべての地域で3割前後となっている。〈交通安全対策について〉において、「悪いほうだと思う」は“西地域”（22.2%）が2割を超え最も高くなっている。〈緑の豊かさについて〉において、「良いほうだと思う」は“東地域”（76.8%）が7割台半ば、「悪いほうだと思う」は“西地域”（15.7%）が1割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。〈文化施設について〉において、「良いほうだと思う」は“東地域”（28.9%）が約3割で他の地域に比べて高くなっている。（図表1-13）

### 【性・年代別】

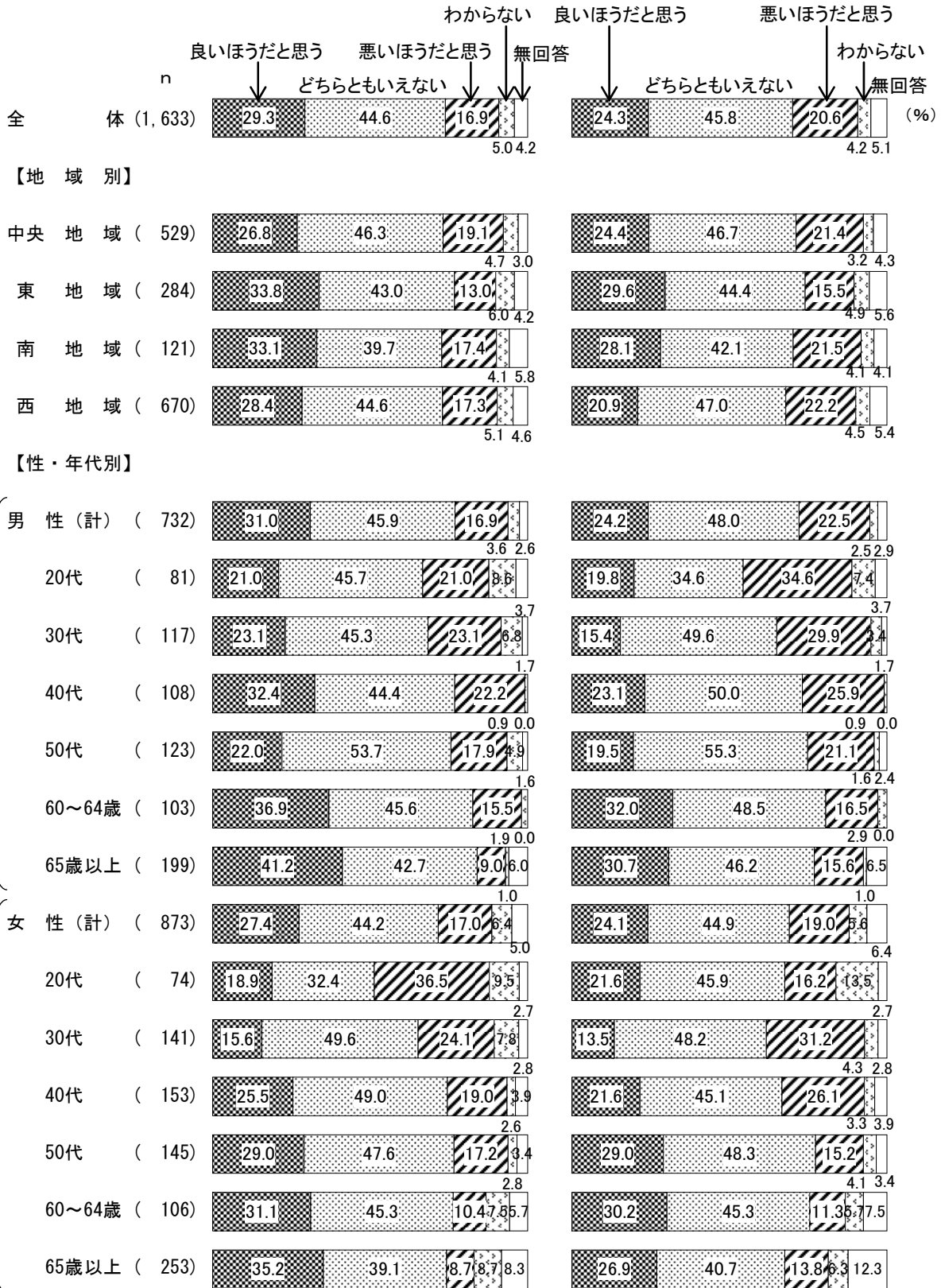
性・年代別でみると、〈防犯対策について〉において、「良いほうだと思う」は男性の65歳以上（41.2%）で4割を超え最も高い。「悪いほうだと思う」は女性の20代（36.5%）が3割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。〈交通安全対策について〉において、「良いほうだと思う」は男性の60～64歳（32.0%）で3割を超え、「悪いほうだと思う」は男性の20代（34.6%）が3割台半ばである。〈緑の豊かさについて〉において、「良いほうだと思う」は男性の40代（64.8%）で6割台半ばと最も高く、〈文化施設について〉において、「悪いほうだと思う」は男性の50代（35.8%）で3割台半ばと最も高い。（図表1-13）



<図表 1-13> 自然・周辺環境について／地域別、性・年代別

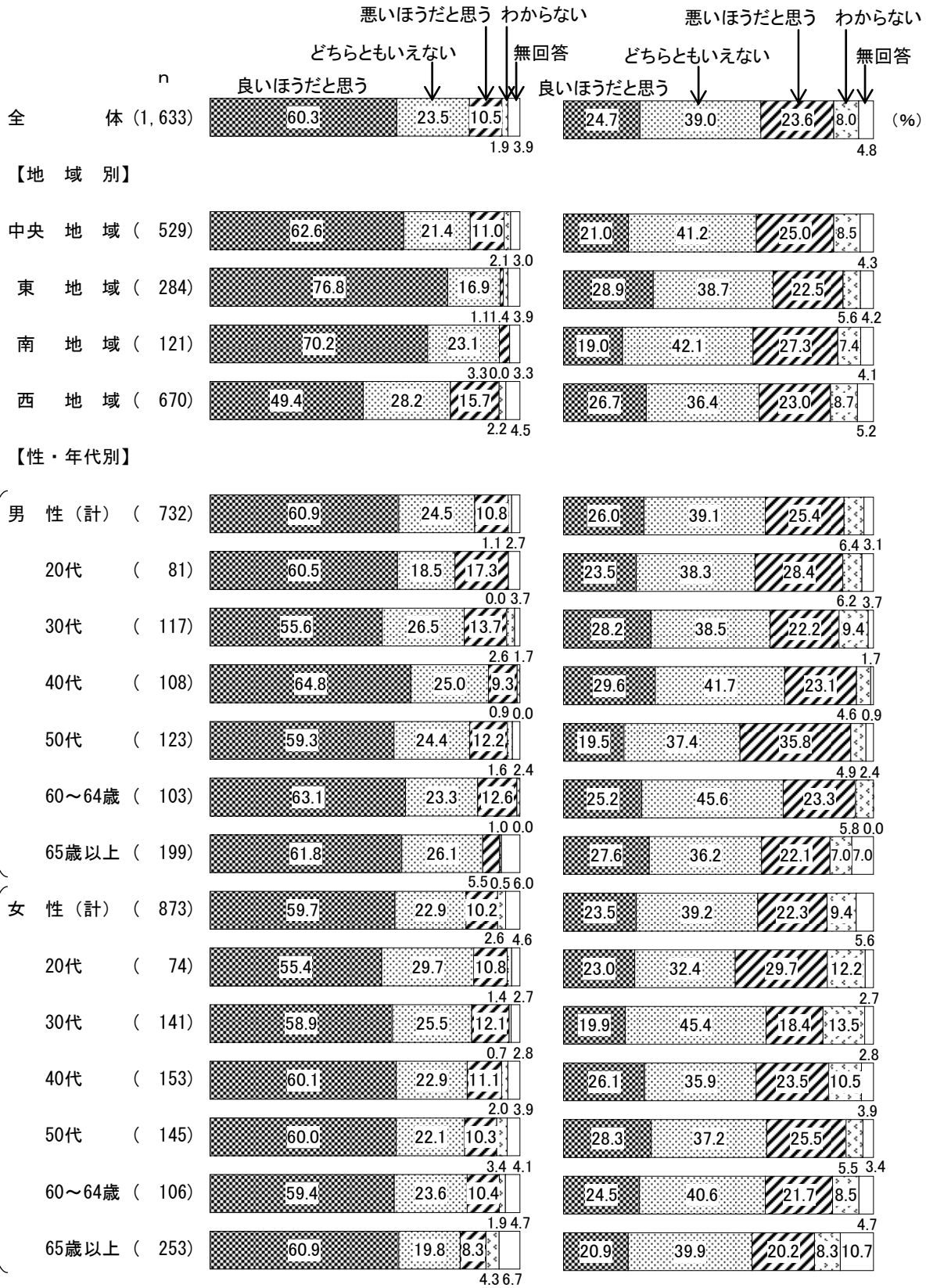
(ア) 防犯対策について

(イ) 交通安全対策について



(ウ) 緑の豊かさについて

(エ) 文化施設について

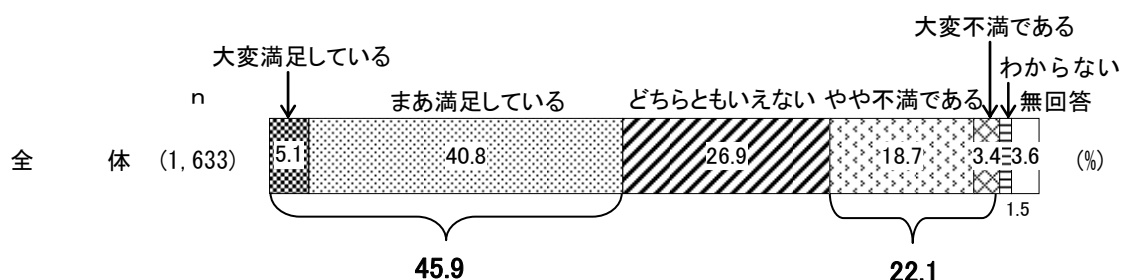


## (5) 自然・周辺環境全般の満足度

◇『満足している』は4割台半ば

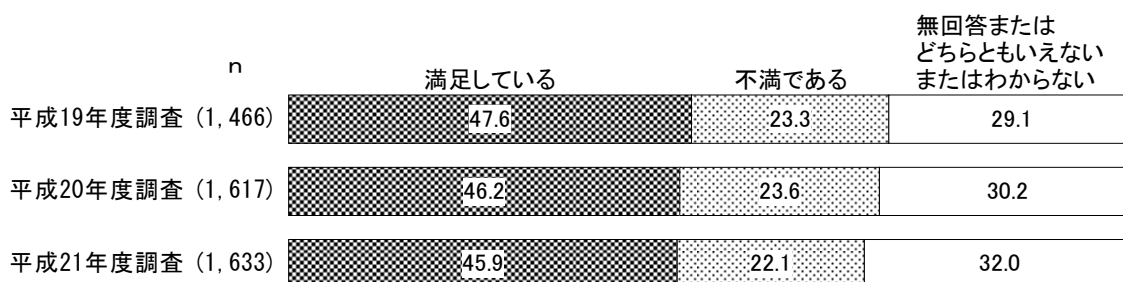
問5 あなたは、問4の(ア)～(エ)のような自然・周辺環境全般について満足していますか。(〇は1つ)

<図表1-14>自然・周辺環境全般の満足度



自然・周辺環境に関する4つの項目の全体について、その満足度を聞いたところ、「大変満足している」(5.1%)と「まあ満足している」(40.8%)を合わせた『満足している』(45.9%)は4割台半ばとなっている。一方、「やや不満である」(18.7%)と「大変不満である」(3.4%)を合わせた『不満である』(22.1%)は2割を超える。(図表1-14)

【参考】平成19年度・平成20年度調査の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



### 【地域別】

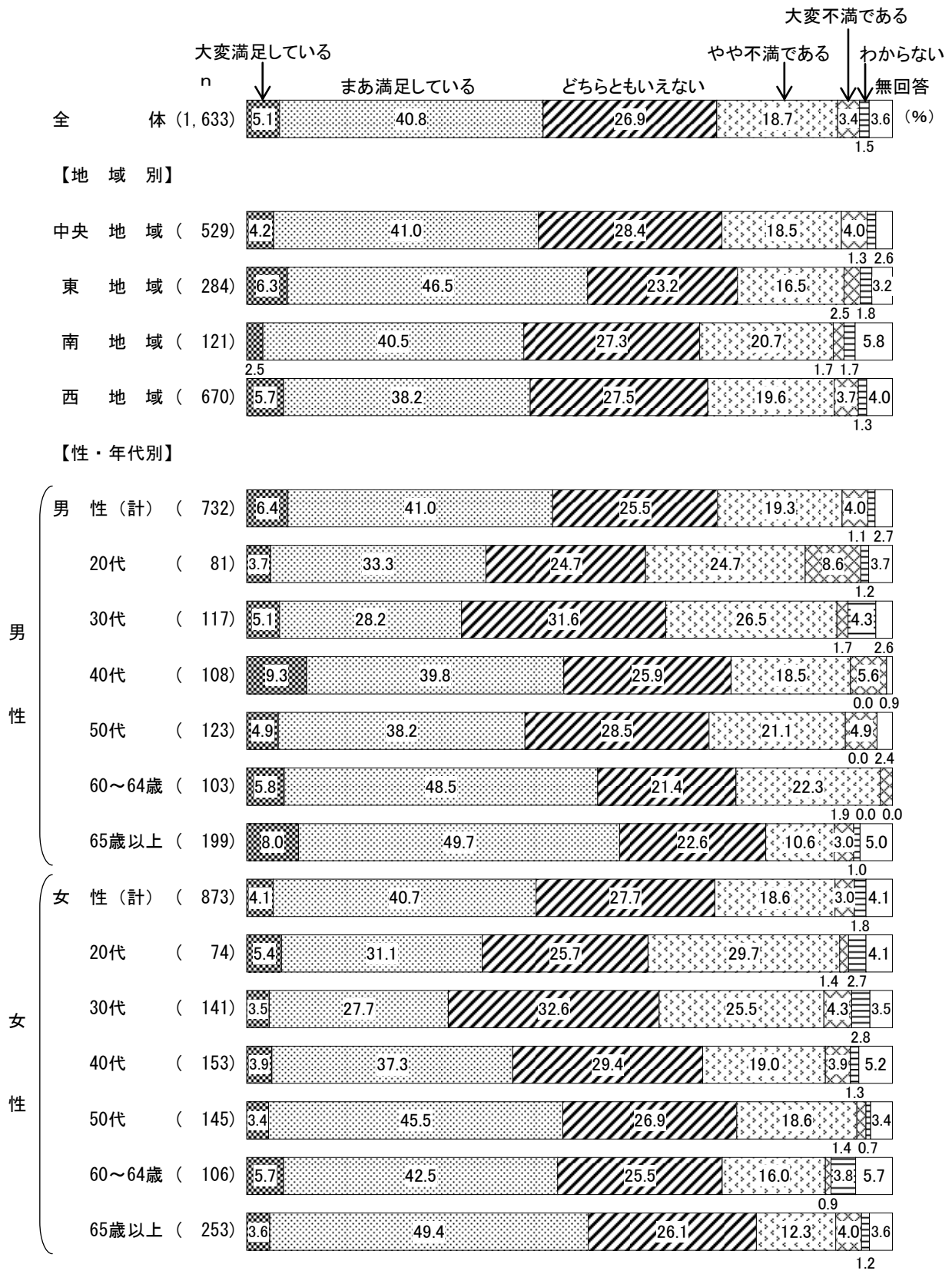
地域別にみると、『満足している』は、“東地域”(52.8%)で5割を超え最も高くなっている。

(図表1-15)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している』は男性の65歳以上(57.7%)が約6割と最も高くなっている。一方、『不満である』は男性の20代(33.3%)、女性の20代(31.1%)が3割を超え他の年代に比べて高くなっている。(図表1-15)

<図表 1-15> 自然・周辺環境全般の満足度／地域別、性・年代別



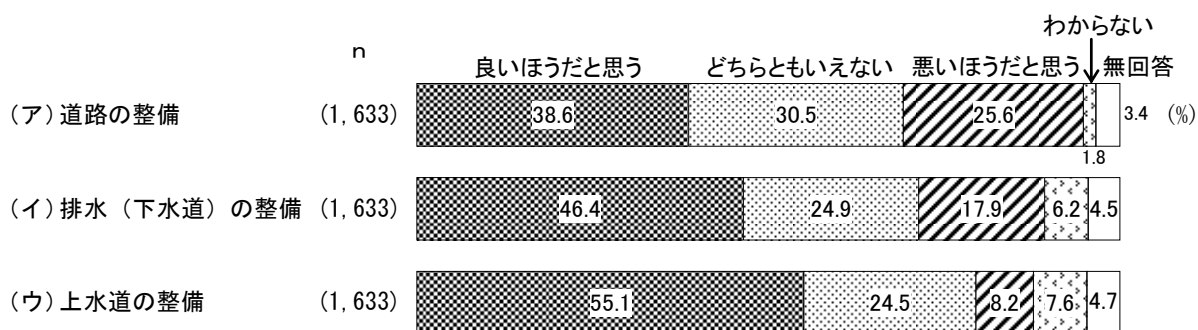
## (6) 基盤整備について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは〈上水道の整備〉で5割台半ば

問6 あなたは、現在お住まいの地域の基盤整備についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

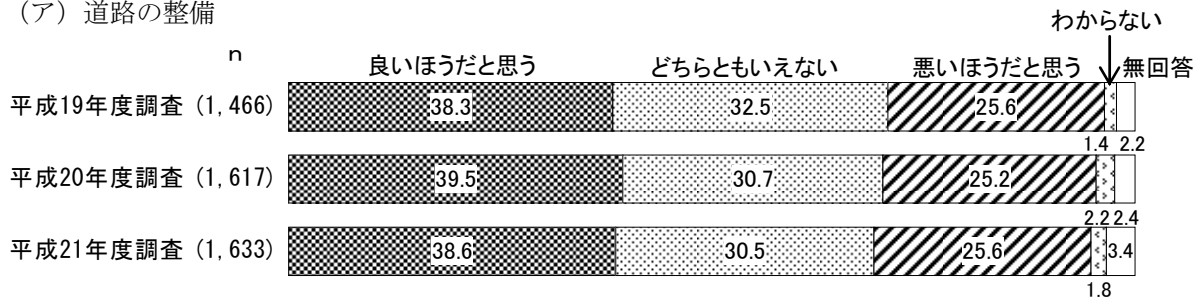
<図表1-16> 基盤整備について



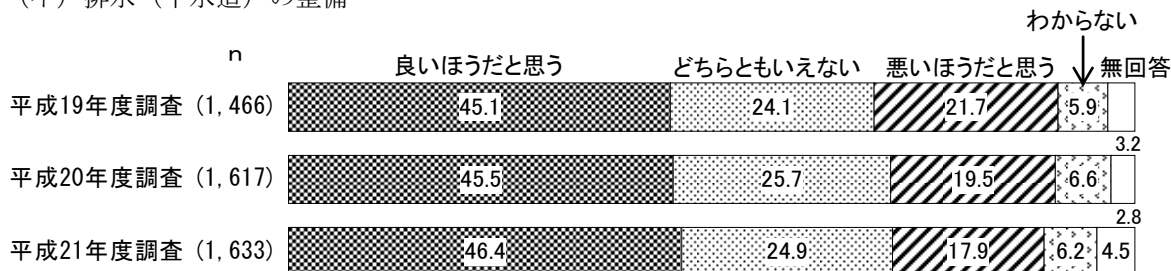
基盤整備に関する3つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈上水道の整備〉(55.1%)で5割台半ばとなっている。次いで、〈排水(下水道)の整備〉(46.4%)が4割台半ばとなっている。〈道路の整備〉は「良いほうだと思う」(38.6%)が約4割になっている。(図表1-16)

〔参考〕平成19年度・平成20年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

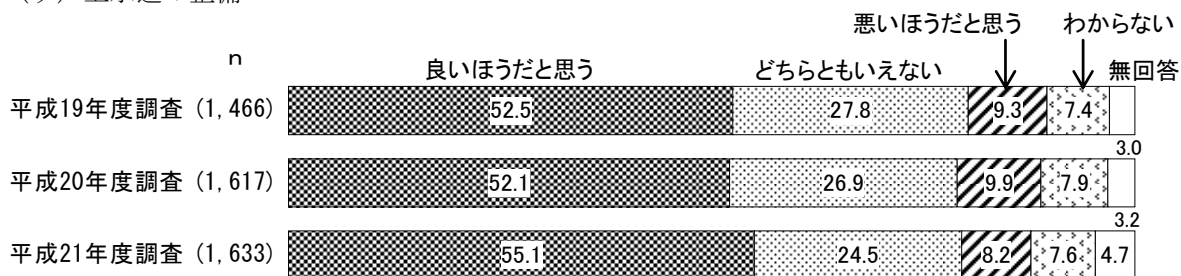
（ア）道路の整備



（イ）排水（下水道）の整備



（ウ）上水道の整備



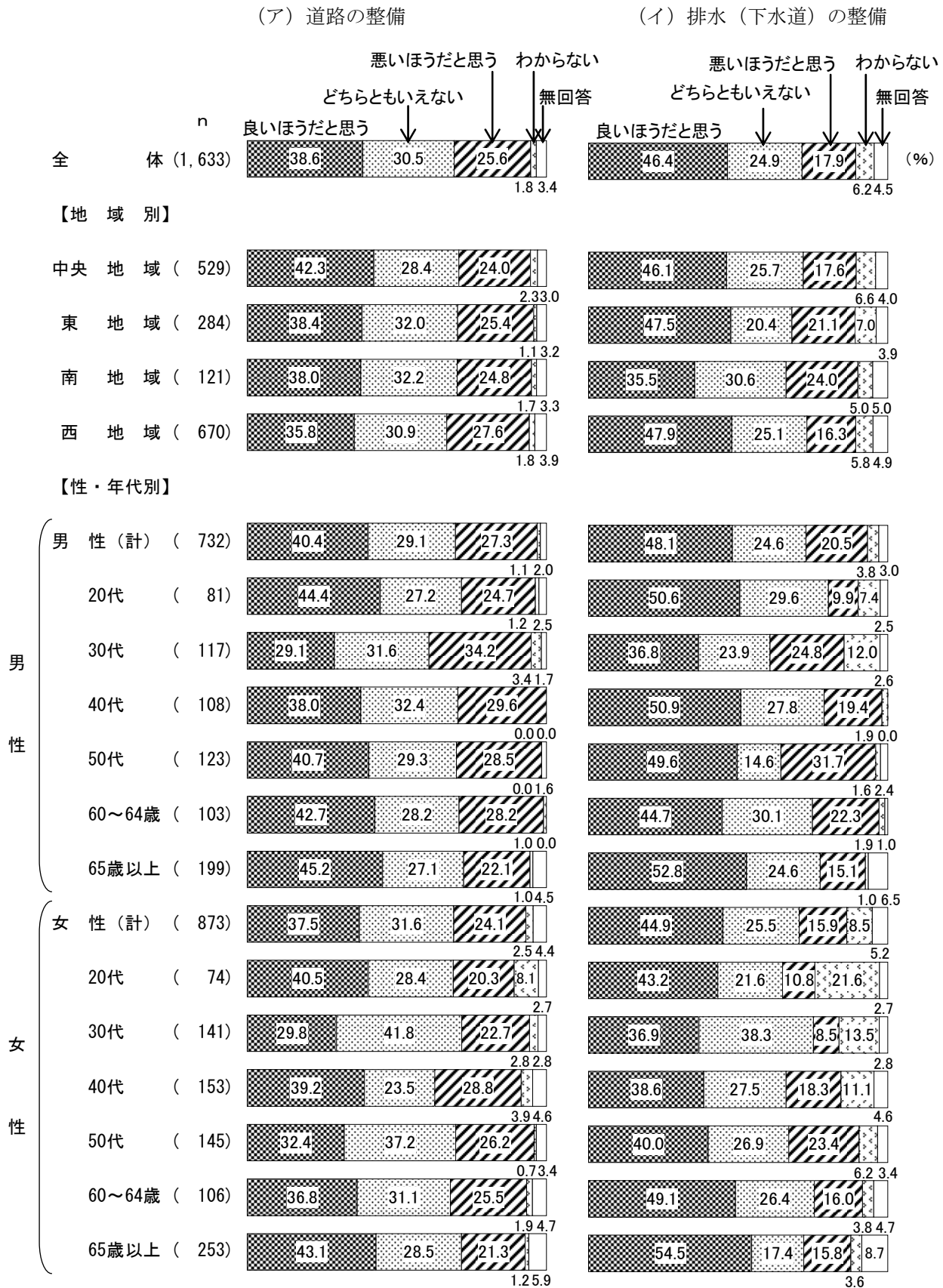
【地域別】

地域別にみると、〈道路の整備〉において、「良いほうだと思う」は“中央地域”（42.3％）が4割を超え、「悪いほうだと思う」は“西地域”（27.6％）が約3割で最も高い。〈排水（下水道）の整備〉において、「良いほうだと思う」は“西地域”（47.9％）が約5割、「悪いほうだと思う」は“南地域”（24.0％）が2割台半ばで最も高い。〈上水道の整備〉において、「良いほうだと思う」は“西地域”（56.9％）が5割台半ばで、「悪いほうだと思う」は“東地域”（11.6％）が1割を超え最も高くなっている。（図表1-17）

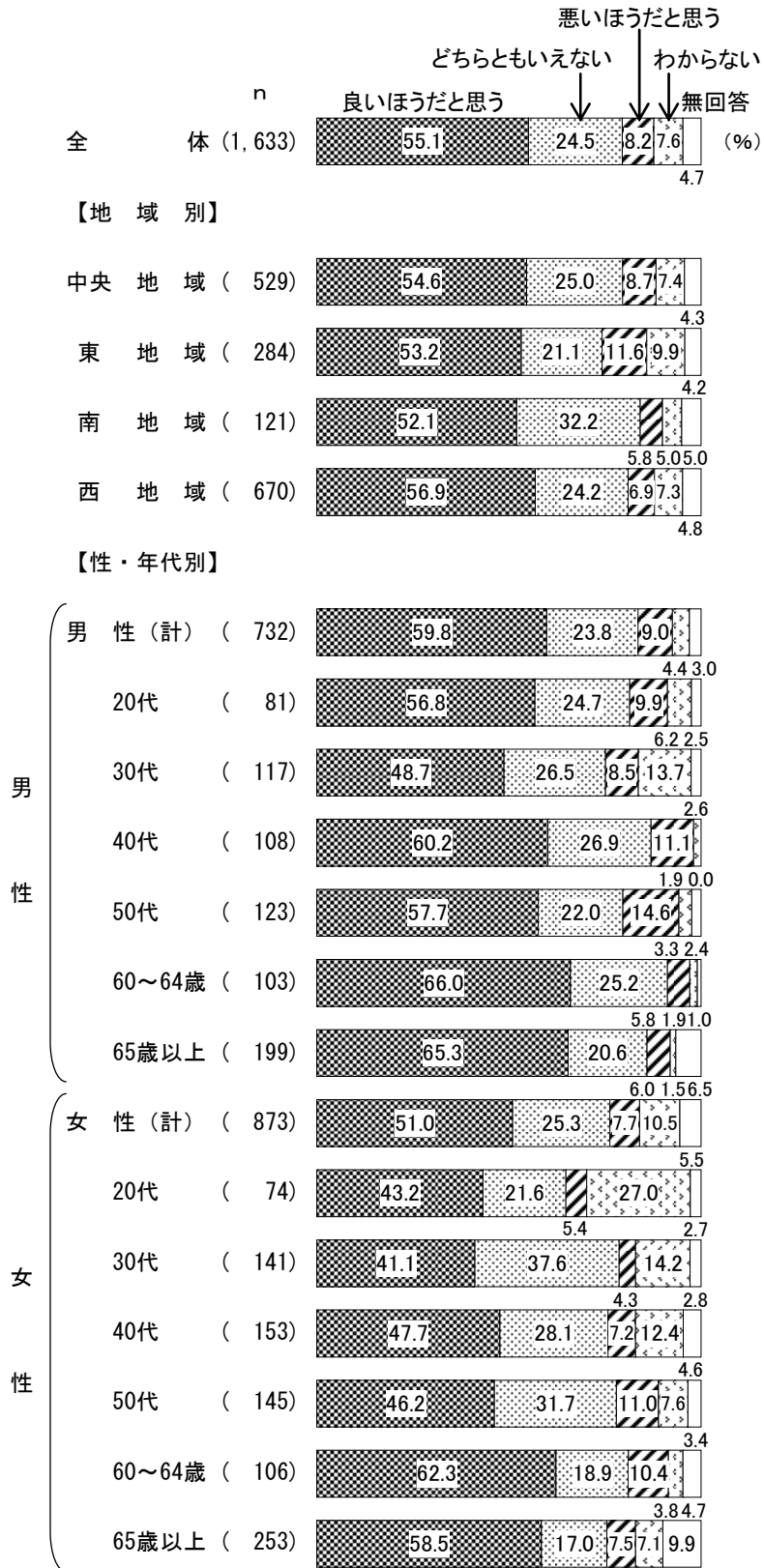
【性・年代別】

性・年代別にみると、〈道路の整備〉において、「良いほうだと思う」は男性の65歳以上（45.2％）が4割台半ば、「悪いほうだと思う」は男性の30代（34.2％）が3割台半ばで最も高くなっている。〈排水（下水道）の整備〉において、「良いほうだと思う」は女性の65歳以上（54.5％）が5割台半ばで最も高くなっている。〈上水道の整備〉において、「良いほうだと思う」は男性の60～64歳（66.0％）が6割台半ばで最も高くなっている。（図表1-17）

<図表 1-17> 基盤整備について／地域別、性・年代別



(ウ) 上水道の整備



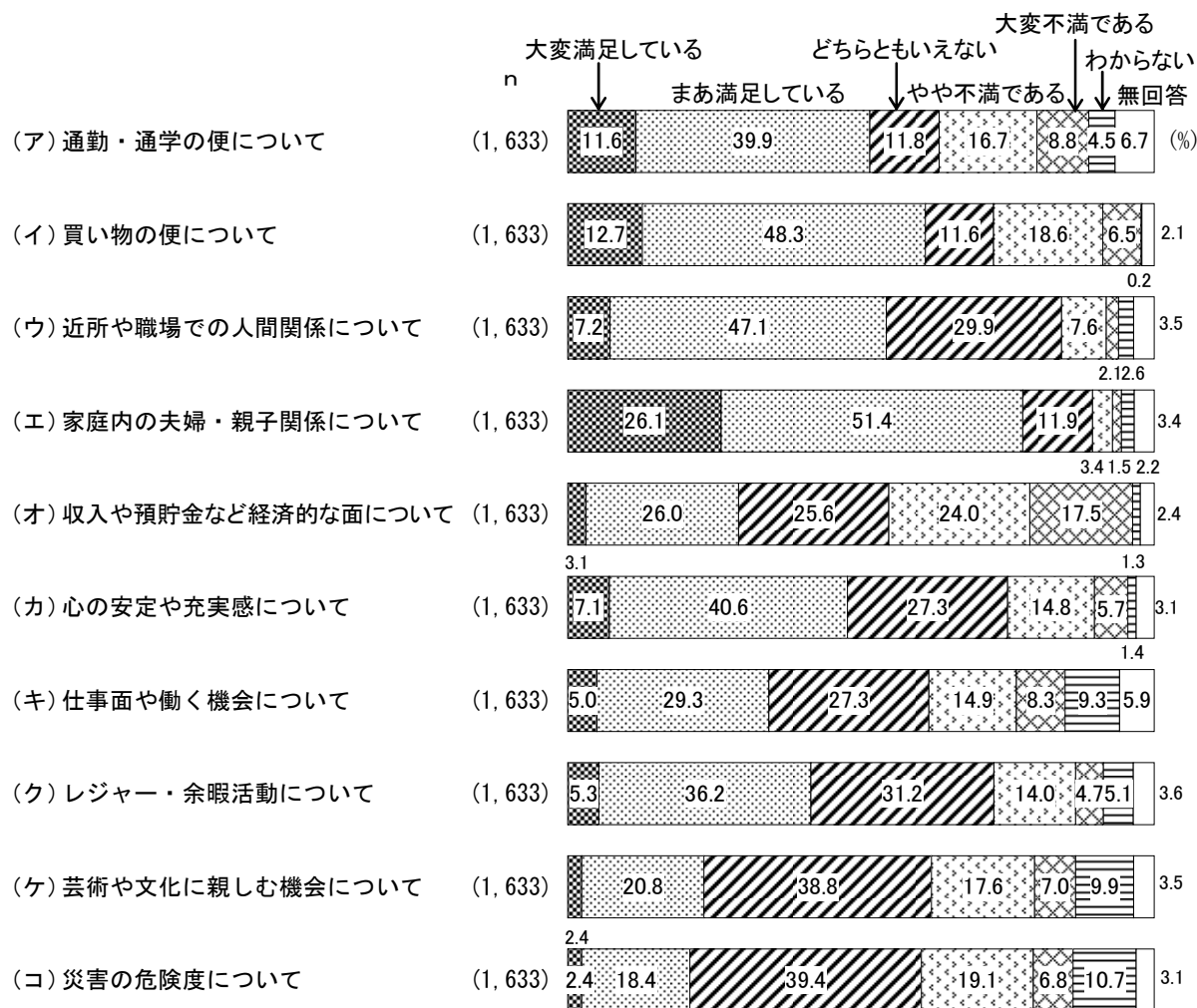


## (7) 現在の生活の満足度

◇『満足している』が最も高いのは〈家庭内の夫婦・親子関係について〉で約8割

問7 あなたは、現在の生活について、どの程度満足していますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

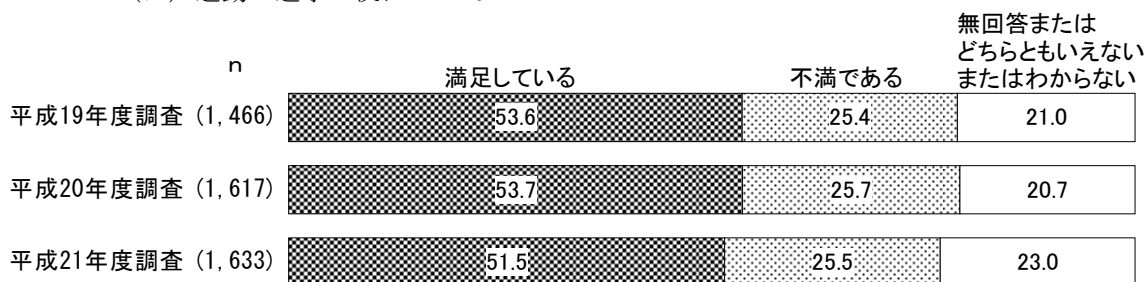
<図表1-18>現在の生活の満足度



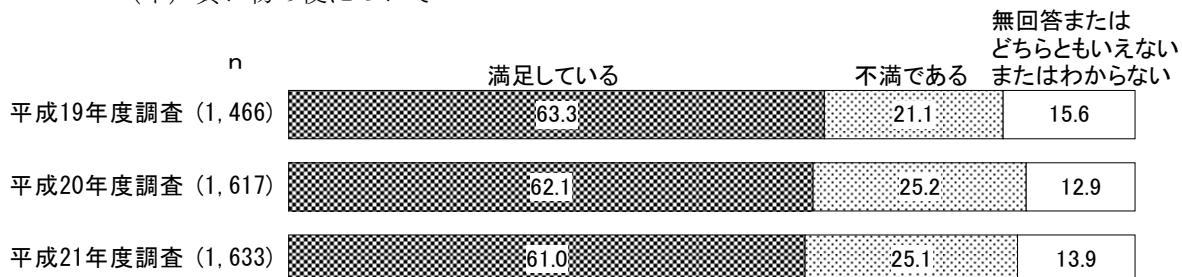
現在の生活に関する10個の項目について、それぞれの満足度を聞いたところ、「大変満足している」と「まあ満足している」を合わせた『満足している』が最も高いのは、〈家庭内の夫婦・親子関係について〉(77.5%)で約8割となっている。以下、〈買い物の便について〉(61.0%)、〈近所や職場での人間関係について〉(54.3%)と続く。「やや不満である」と「大変不満である」を合わせて『不満である』とすると、10項目中7項目で『満足している』が『不満である』より高い中、〈収入や預貯金など経済的な面について〉、〈芸術や文化に親しむ機会について〉、〈災害の危険度について〉の3項目は、『不満である』が『満足している』を上回っている。(図表1-18)

〔参考〕平成19年度・平成20年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

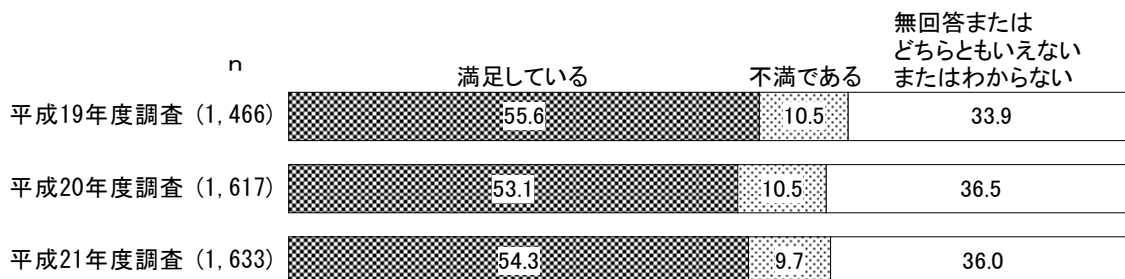
(ア) 通勤・通学の便について



(イ) 買い物の便について

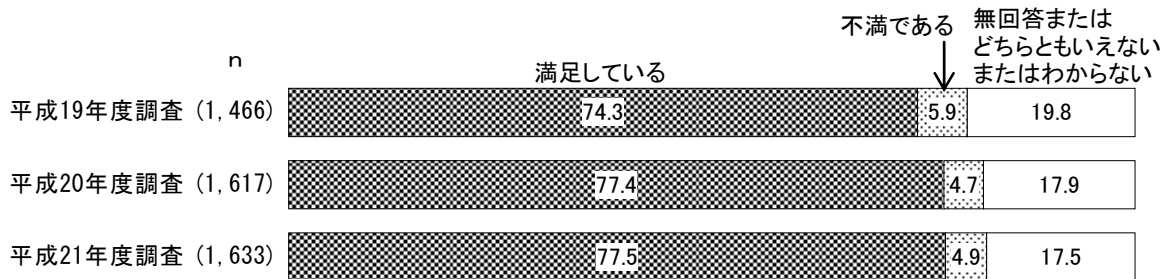


(ウ) 近所や職場での人間関係について

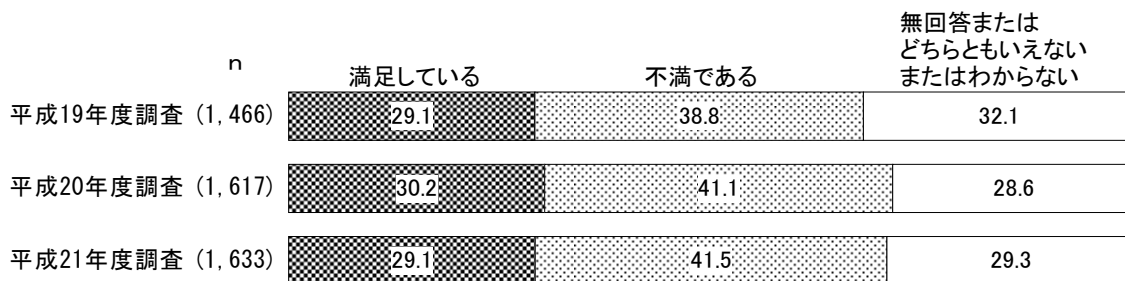


〔参考〕平成19年度・平成20年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

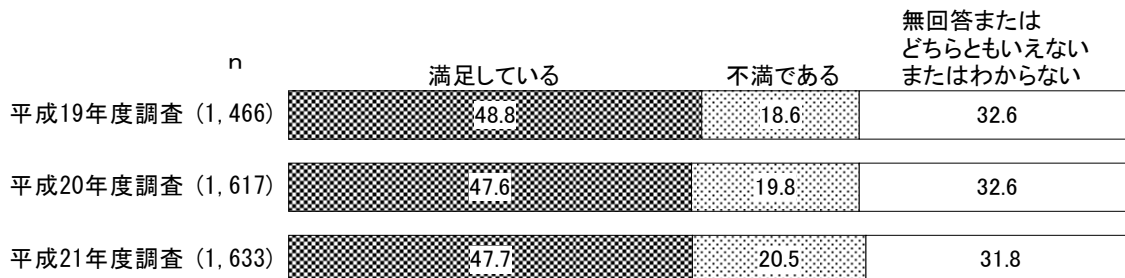
(エ) 家庭内の夫婦・親子関係について



(オ) 収入や預貯金など経済的な面について

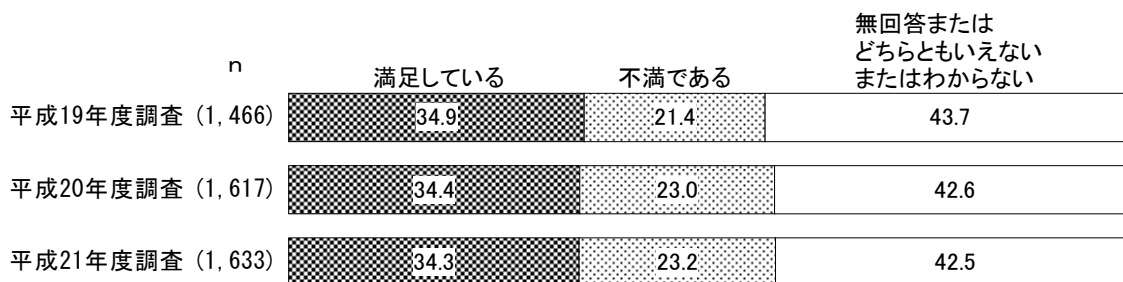


(カ) 心の安定や充実感について

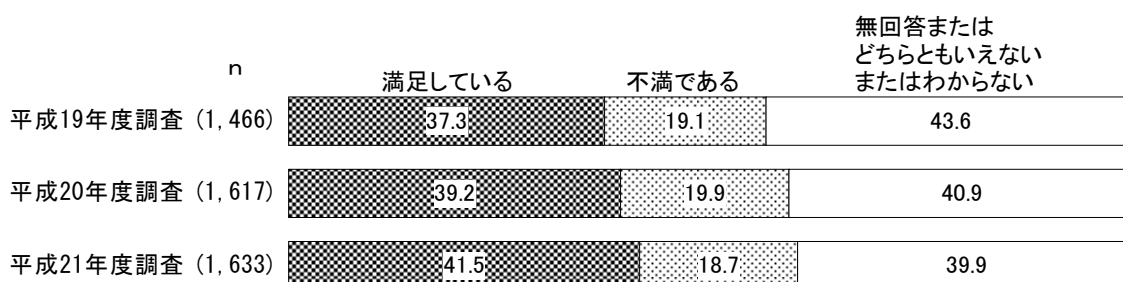


〔参考〕平成19年度・平成20年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

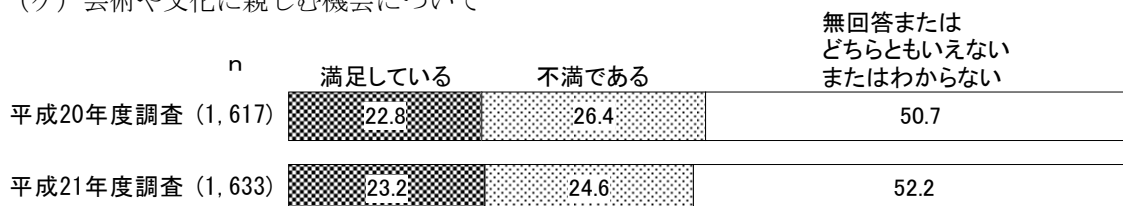
（キ）仕事面や働く機会について



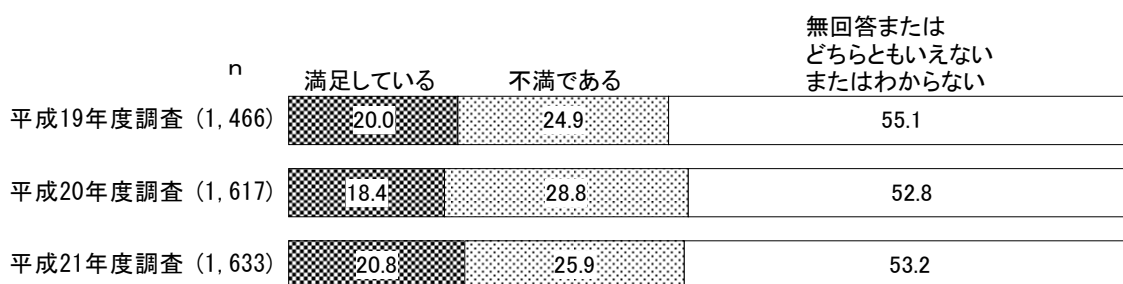
（ク）レジャー・余暇活動について



（ケ）芸術や文化に親しむ機会について



（コ）災害の危険度について



\*（ケ）「芸術や文化に親しむ機会について」は、平成19年度に調査を実施していないため比較は平成20年度調査のみとの比較。

## 【地域別】

地域別にみると、〈通勤・通学の便について〉において、『満足している』は“西地域”（58.8%）が約6割で他の地域に比べて高くなっている。

〈買い物の便について〉において、『満足している』は“西地域”（69.5%）が約7割で他の地域に比べて高くなっている。

〈近所や職場の人間関係について〉において、『満足している』はすべての地域で5割を超えている。

〈家庭内の夫婦・親子関係について〉において、『満足している』はすべての地域で7割を超えている。

〈収入や預貯金など経済的な面について〉において、『満足している』はすべての地域で3割前後になっている。

〈心の安定や充実感について〉において、『満足している』は“西地域”（53.0%）が5割を超え最も高くなっている。

〈仕事面や働く機会について〉において、『満足している』はすべての地域で3割前後になっている。

〈レジャー・余暇活動について〉において、『満足している』は“西地域”（45.5%）が4割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。

〈芸術や文化に親しむ機会について〉において、『満足している』は“西地域”（28.0%）が約3割で他の地域に比べて高くなっている。

〈災害の危険度について〉において、『満足している』はすべての地域で2割前後になっている。

（図表1-19）

## 【性・年代別】

性・年代別にみると、〈通勤・通学の便について〉において、『満足している』は男性の20代（64.2%）が6割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。

〈買い物の便について〉において、『満足している』は男性の40代（68.6%）、65歳以上（68.3%）が約7割で他の年代に比べて高くなっている。

〈近所や職場での人間関係について〉において、『満足している』は男性の40代（58.4%）が約6割で他の年代に比べて高くなっている。

〈家庭内の夫婦・親子関係について〉において、『満足している』はいずれの性・年代においても7割以上となっているが、中でも、男性の40代（84.3%）が8割台半ばで最も高くなっている。

〈収入や預貯金など経済的な面について〉において、『不満である』は女性の50代（56.5%）が5割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。

〈心の安定や充実感について〉において、『満足している』は男性の65歳以上（53.7%）が5割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。

〈仕事面や働く機会について〉において、『満足している』は男性の40代（53.7%）が5割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。

〈レジャー・余暇活動について〉において、『満足している』は男性の20代（51.8%）、女性の20代（52.7%）が5割を超え他の年代に比べて高くなっている。

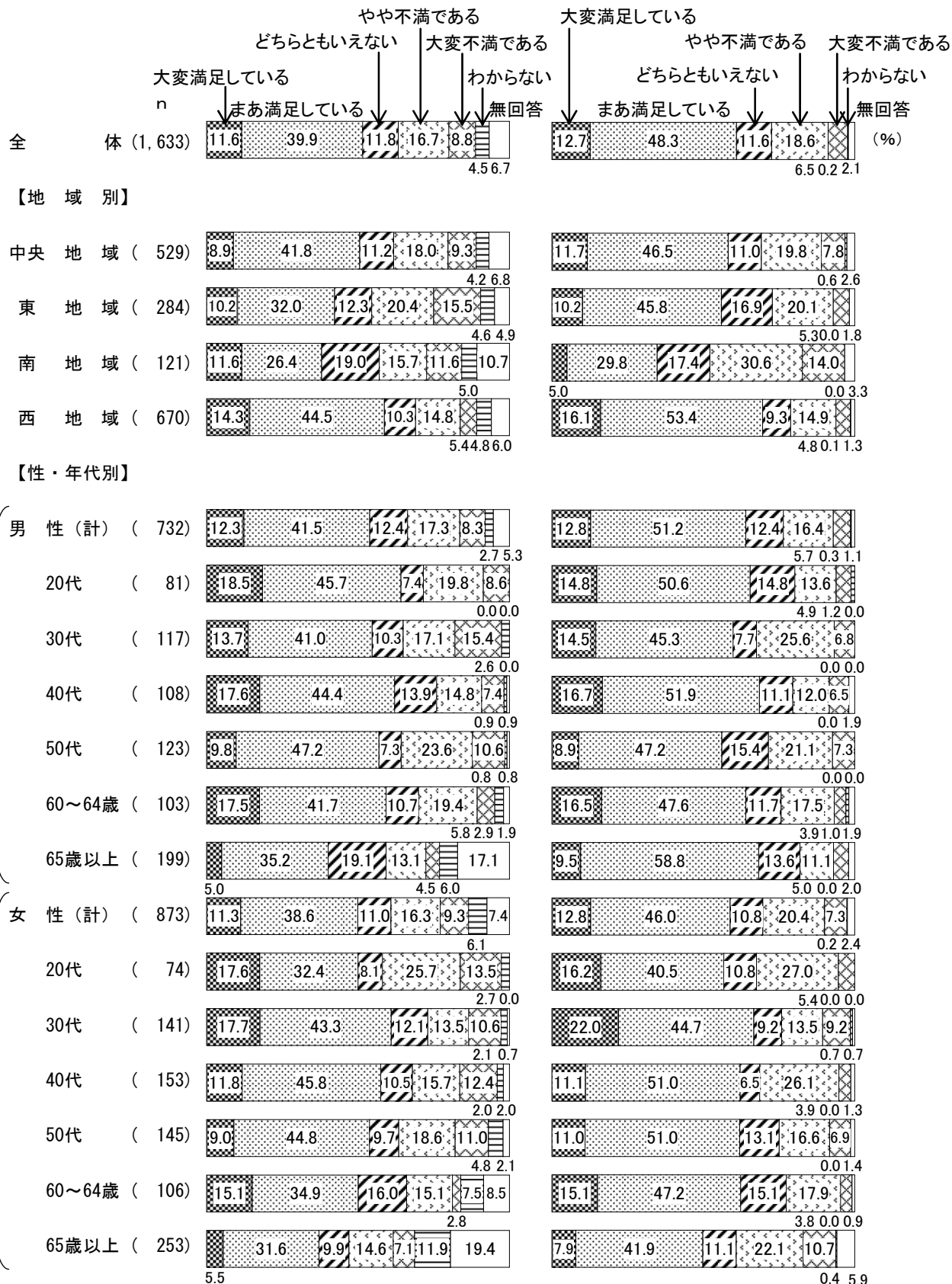
〈芸術や文化に親しむ機会について〉において、『満足している』は女性の40代（30.1%）が3割で他の年代に比べて高くなっている。

〈災害の危険度について〉では、『不満である』が、男性の30代（36.8%）、女性の30代（31.9%）が3割を超え他の年代に比べて高くなっている。（図表1-19）

<図表 1-19>現在の生活の満足度／地域別、性・年代別

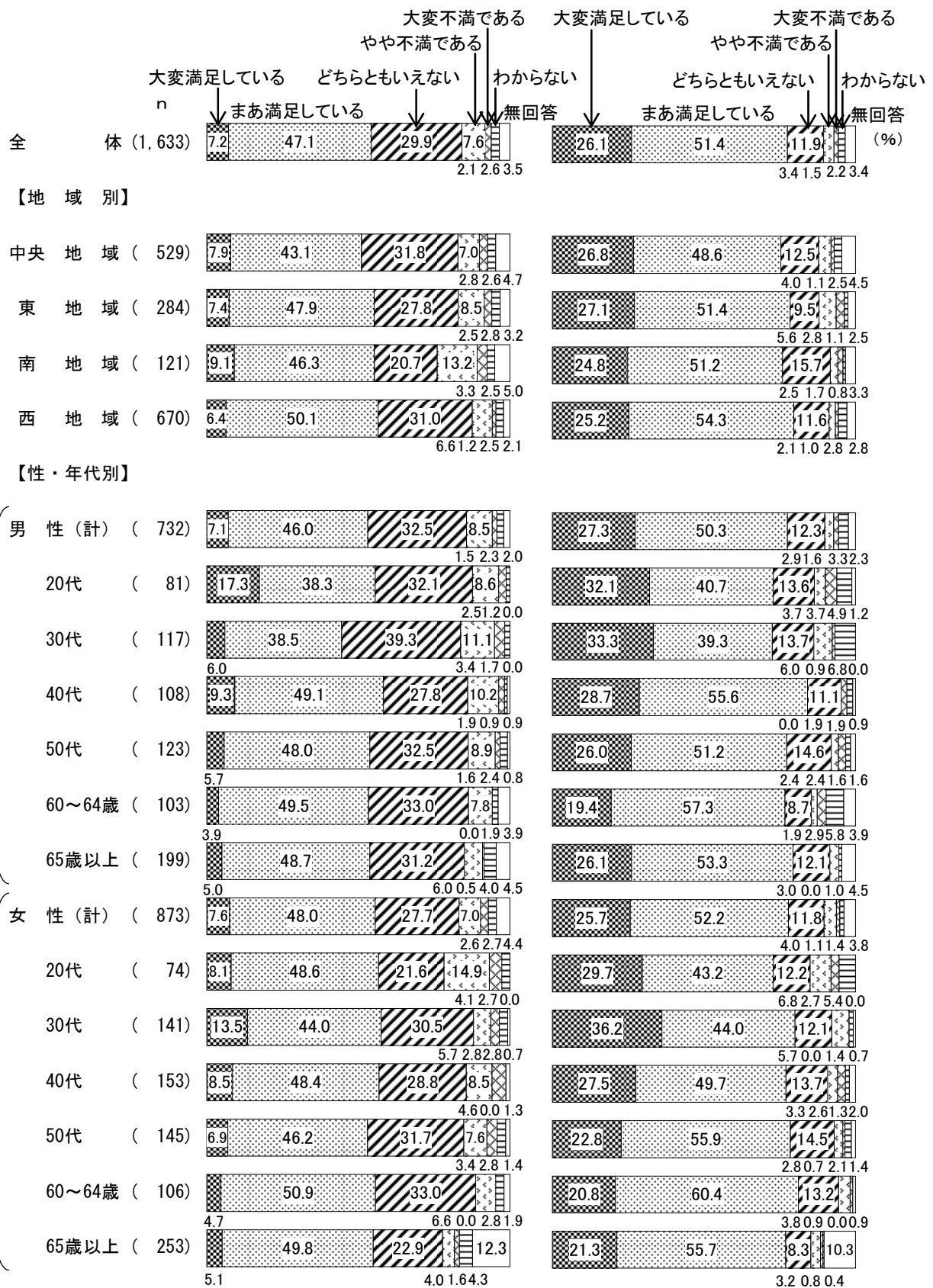
(ア) 通勤・通学の便について

(イ) 買い物の便について



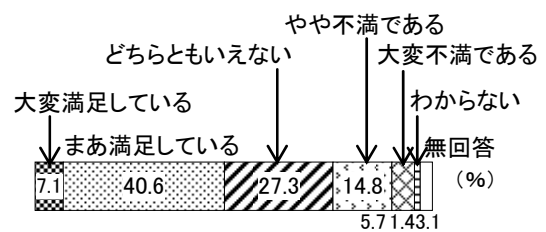
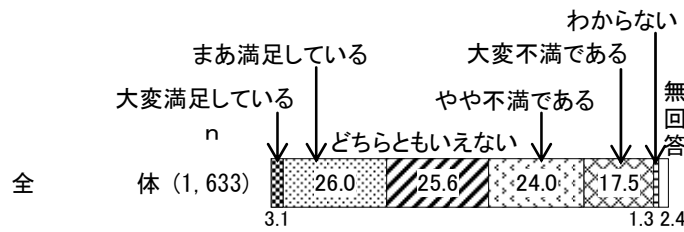
(ウ) 近所や職場での人間関係について

(エ) 家庭内の夫婦・親子関係について

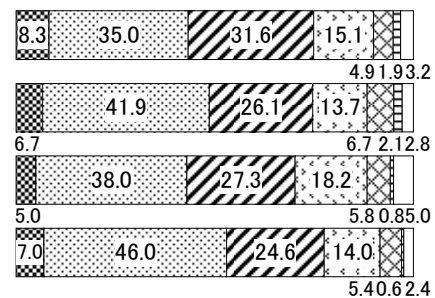
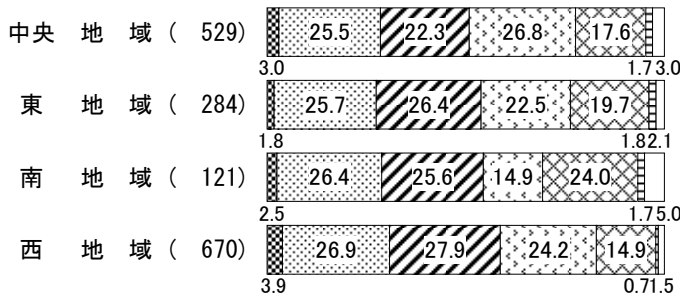


(オ) 収入や預貯金など経済的な面について

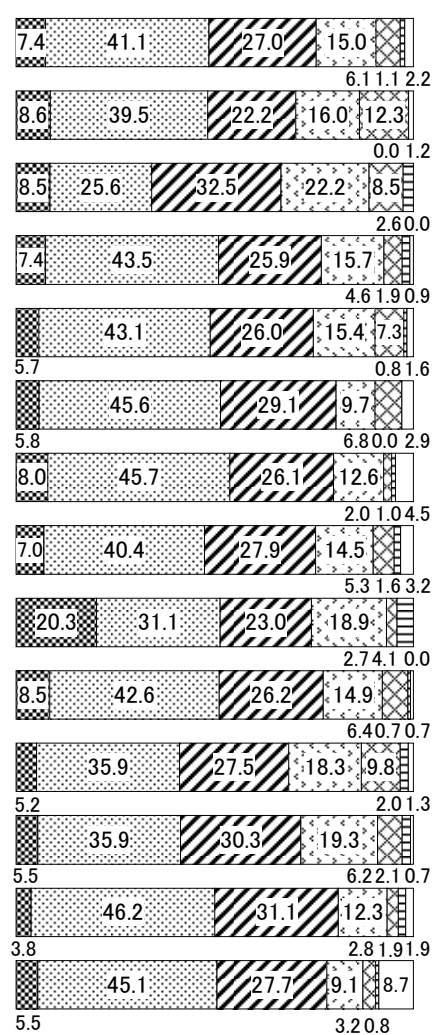
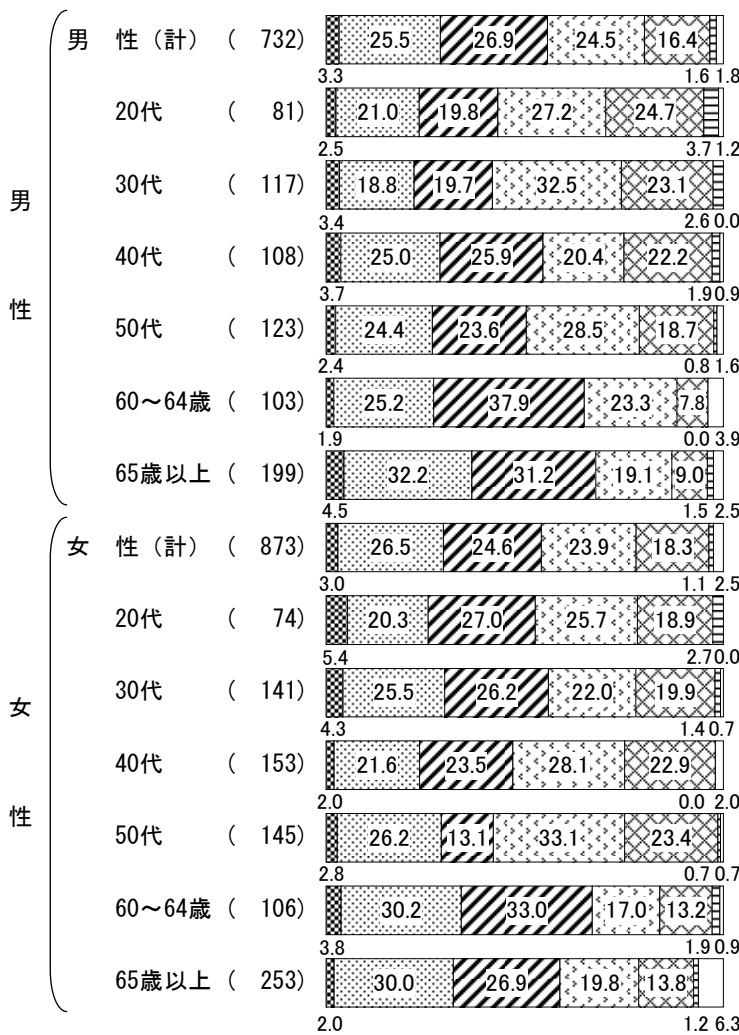
(カ) 心の安定や充実感について



【地域別】



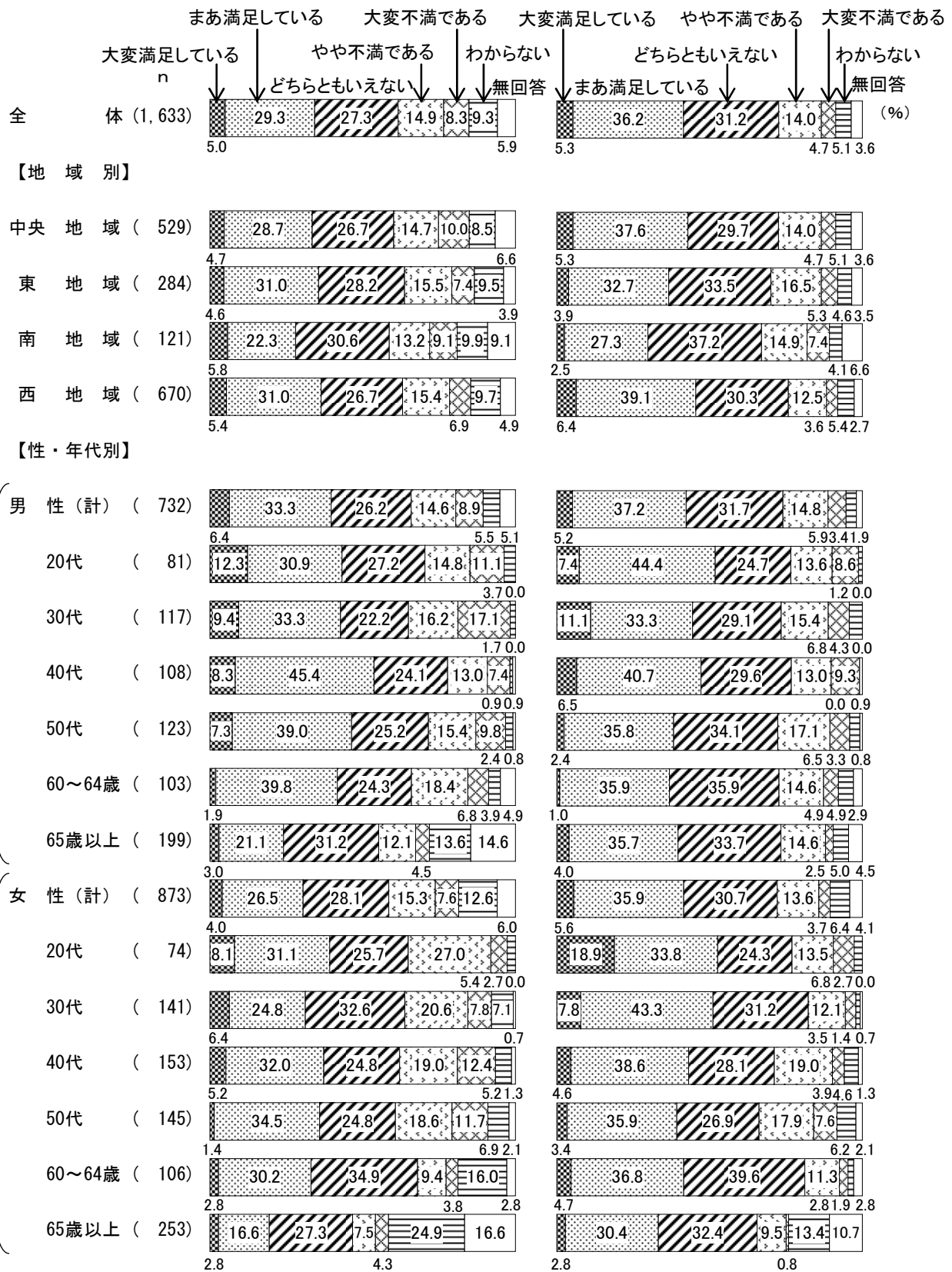
【性・年代別】





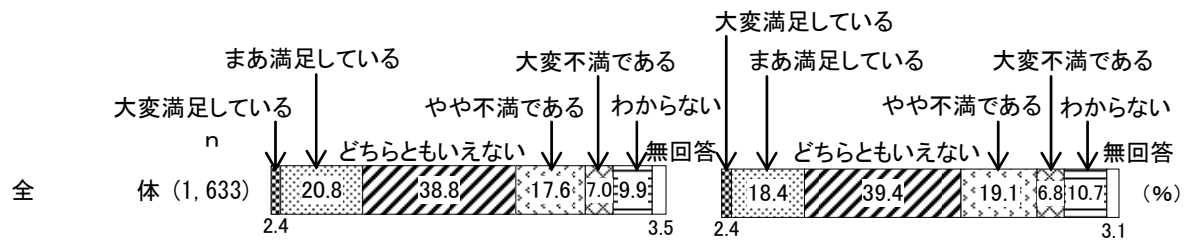
(キ) 仕事面や働く機会について

(ク) レジャー・余暇活動について

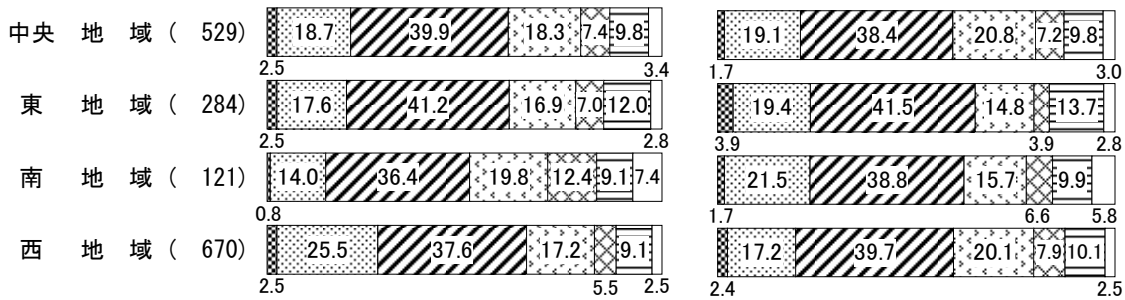


(ケ) 芸術や文化に親しむ機会について

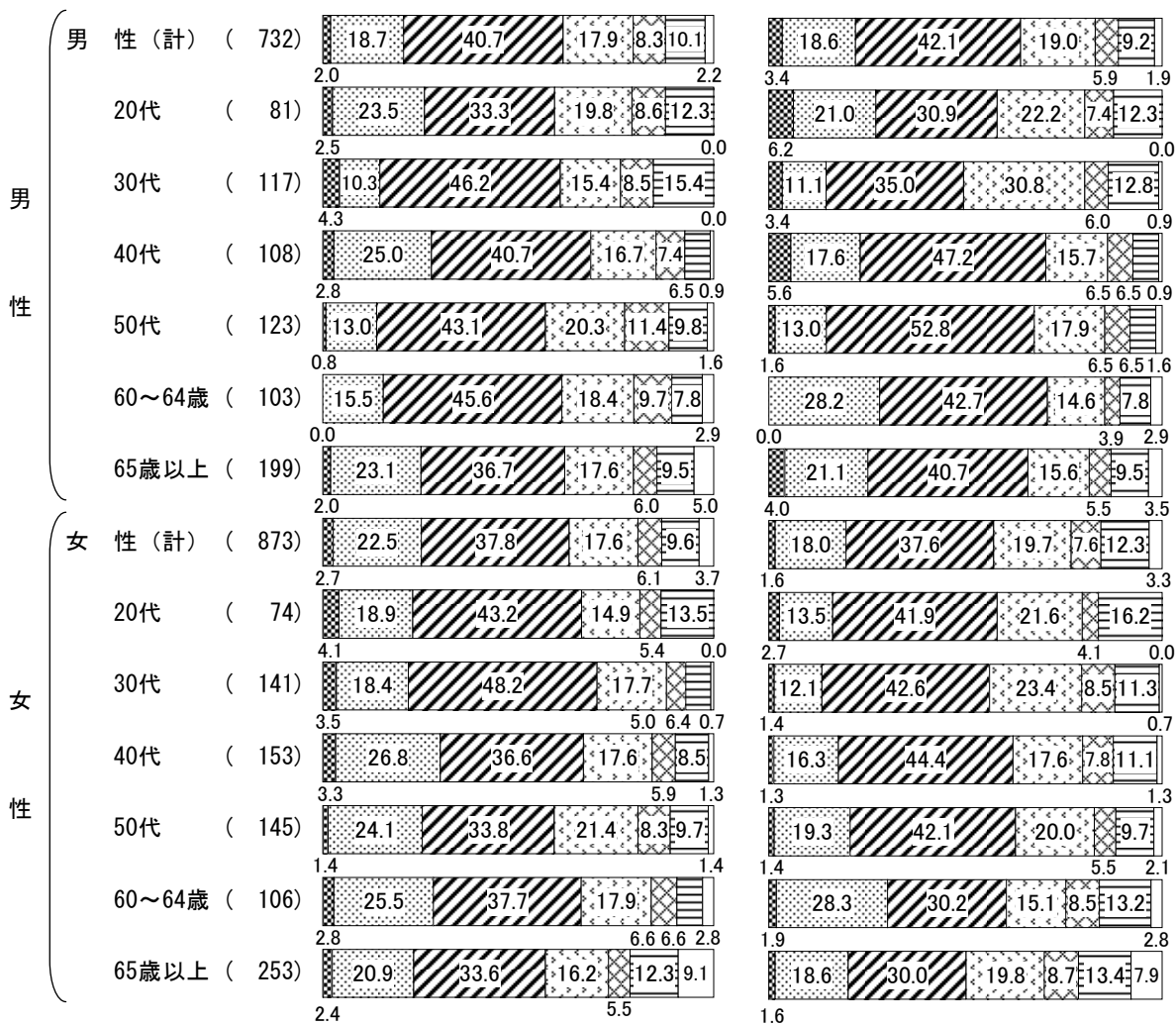
(コ) 災害の危険度について



【地域別】



【性・年代別】

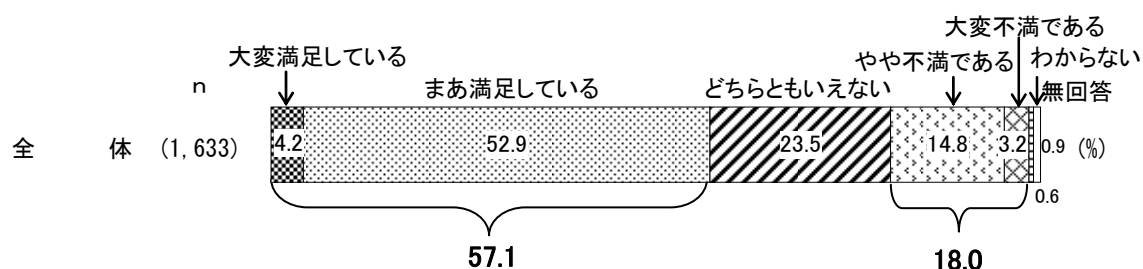


## (8) 住生活全般の満足度

◇『満足している』が約6割

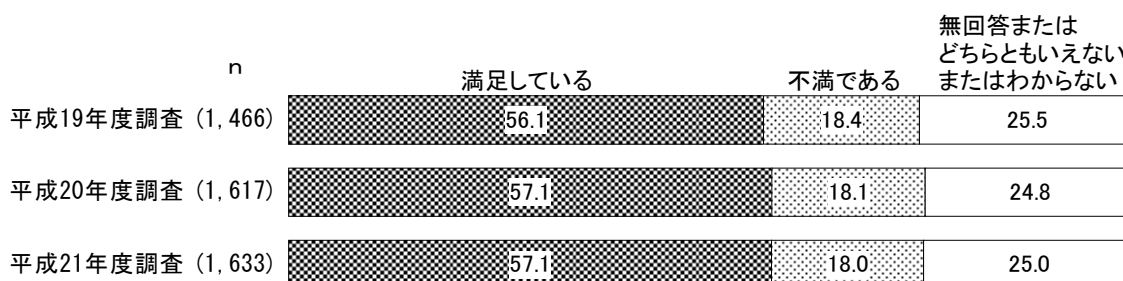
問8 あなたは、現在の住生活全般（住まい・環境・地域社会）について満足していますか。  
 (○は1つ)

<図表1-20>住生活全般の満足度



現在の住生活全般（住まい・環境・地域社会）に関する満足度を聞いたところ、「大変満足している」（4.2%）と「まあ満足している」（52.9%）を合わせた『満足している』（57.1%）は約6割となっている。一方、「やや不満である」（14.8%）と「大変不満である」（3.2%）を合わせた『不満である』（18.0%）は約2割となっている。（図表1-20）

〔参考〕平成19年度・平成20年度の同様の項目による調査結果（単位：%）



### 【地域別】

地域別にみると、『満足している』は“西地域”（59.1%）が約6割で他の地域に比べて高くなっている。（図表1-21）

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している』は男性の65歳以上（64.3%）、女性の65歳以上（64.0%）が6割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。一方、『不満である』は男性の30代（27.3%）が約3割で、女性の20代（23.0%）、30代（23.4%）が2割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。

（図表1-21）

<図表 1-21>住生活全般の満足度／地域別、性・年代別

